

植 物 目 録

— 1 9 7 2 —

広島県民の森

ま え が き

- この植物目録は、広島県が広島大学理学部植物学教室に委託した県民の森植生調査の報告書によるもので、調査年次は昭和45年度である。
- この目録に掲げた植物は、県民の森六の原地区を中心とする地域に生育しているシダ植物以上の管束植物で、標本のあるものを中心に編集され、引用標本番号が付てある。(苗畑および植物見本園に植栽してあるものは掲上していない。)
- この調査で確認されなかつたものも1部掲げてある。引用文献はつぎのもので、頁を付して引用してある。

守川 輝(1959) 比婆山連峯の植物

高木 哲雄(1931) 美古登連峯及吾妻山の植物について

なお県職員が確認したものにはⓀの記号を付してある。

- この調査で確認した分類単位(種、亜種、変種、品種)には、一連番号を付してある。
- 確認した産地名と略記号はつぎのとおりである。

六 …… 六の原から出雲越の間

六本 …… 六の原川本流

大 …… 大岩谷

越 …… 出雲越

毛 …… 出雲越～毛無山伊良谷靴部の間

水 …… 水源池の谷(上枝谷)

伊 …… 毛無山・伊良谷靴部～伊良谷～牛曳谷奥のピークの間

牛 …… 牛曳谷

森 …… 展望園地の山

立駐 …… 立烏帽子駐車場

立線 …… 林道立烏帽子線(上部)

立 …… 立烏帽子山

竜 …… 竜王山

御 …… 御陵の峯(比婆山)

出 …… 出雲越～烏帽子山の間

- 花歴学的記録の記号はつぎのとおりで、その期日は標本番号に対応する採集期日である。

(花の状態) F₀ …… つぼみ, F₁ …… 咲きはじめ, F₂ …… 5分咲き

F₃ …… 満開, F₄ …… 散りはじめ, F₅ …… 散り

(果実の状態) R₁……若い果実, R₂……大きさは成果に達しているがまだ熟さないもの, R₃……熟果, R₄……種子散りはじめ, または落果しはじめ
R₅……種子なし, または果実なし

○標本番号, 採集期日, 産地, 採集者はつぎのとおりである。

標 本 番 号	採 集 期 日	産 地	採 集 者
1 ~ 13	1969. 11. 25 ~ 27	御, 出, 越, 森, 牛, 伊	関 太 郎
14 ~ 113	1970. 6. 20	森, 六	〃
114 ~ 357	21	六, 越, 毛, 水	〃
358 ~ 385	22	立線	〃
386 ~ 388	20 ~ 21	森, 六	〃
389 ~ 418	1970. 8. 24	竜, 森	〃
419 ~ 542	25	牛, 伊	〃
543 ~ 563	26	森, 立線	〃
564 ~ 566	27	六	〃
567 ~ 611	1970. 9. 13	立駐, 立	〃
612 ~ 672	1970. 11. 22	六本	〃
673 ~ 723	23	六, 六本	〃
724 ~ 798	1970. 7. 19	竜	豊 原 源 太 郎
799 ~ 938	20	立	〃
939 ~ 958	20	竜	〃
959 ~ 1107	21 ~ 22	御	〃
1108 ~ 1189	23	出, 大膳原	〃
1190 ~ 1234	1970. 8. 19	大	〃
1235 ~ 1236		栽培して開花させたもの	関 太 郎

Kのついたものは, 県職員が本地域で採集したものである。

○学名と科の配列は, 大井次三郎「日本植物誌」に準拠し, 一部北村四郎他「原色日本植物図鑑」の学名を採用している。属の配列は, 学名のアルファベット順により, 巻末の和名はアイウエオ順による。

○標本番号に*のあるものは, 県民の森管理事務所で保管している。

○標本の同定は, 主として関太郎氏による。

○掲載した分類単位数は

シダ植物	32	単位
草 本	283	〃
木 本	180	〃 (うちつる植物19, ささ3)
計	495	

目 次

ま え が き

PTERIDOPHYTES	シダ植物門	1
SPERMATOPHYTES	種子植物	4
GYMNOSPERMAE	裸子植物門	4
ANGIOSPERMAE	被子植物門	5
MONOCOTYLEDONEAE	単子葉植物綱	5
DICOTYLEDONEAE	双子葉植物綱	13
CHORIPETALAE	離弁花亜綱	13
GAMOPETALAE	合弁花亜綱	36

PTERIDOOHYTA シダ植物門

EQUISETACEAE トクサ科

1. *Equisetum arvense* L. スギナ 六本 (643, 780m)

LYCOPODIACEAE ヒカゲノカズラ科

2. *Lycopodium serratum* Thunb. var.
トウゲシバ 大 (1211, 970m; 1226, 1010m)
3. *L. serratum* Thunb. var. *serratum*
ホソバノトウゲシバ 御 (1013, 1250m), 大 (1225, 1010m)
4. *L. clavatum* L. var. *robustinus* (Hook. et Grev.) Nakai
エゾヒカゲノカズラ 森 (82,*950m), 毛 (133, 970m), 伊 (436, 1140m)

SELAGINELLACEAE イワヒバ科

5. *Selaginella shakotanensis* (Franch.) Miyabe et Kudo
ヒモカズラ 立 (B144, B146, P369, P370, P375, 1260~1290m), 守川 (1959), P-29 池の段

OPHIOGLOSSACEAE ハナヤスリ科

6. *Botrychium ternatum* (Thunb.) Swartz フユノハナワラビ
大 (706-a, 980m; 722, 850m), 六本 (715-b, 720, 850m)

OSMUNDACEAE センマイ科

7. *Osmunda asiatica* (Fern.) Ohwi ヤマドリセンマイ
水 (350, 970m, ミズナラーシデ林下, 路傍湿地)

PTERIDACEAE フラビ科

8. *Dennstaedtia scabra* (Wall.) Moore コバノイシカグマ
立 (581,*1200m), 御 (1122, 1240m)
9. *Pteridium aquilinum* (L.) Kuhn var. *latiusculum*
(Desv.) Und. フラビ
越 (134, 970m)

PLAGIOGYRIACEAE キジノオシダ科

10. *Plagiogyria matsumureana* Makino ヤマソテツ
立 (804, 1200m), 御 (1016, 1250m)

ASPIDIACEAE オシダ科

11. *Athyrium deltoideifrons* Makino サトメシダ
立駐 (575*, 1150m, ウロコミズゴケ湿原)
- A. melanolepis* (Franch. et Savat.) Chr. メシダ
高木 (1931), P. 35, 36
- A. otophorum* (Miq.) Koidz. タニイヌワラビ
守川 (1959), P. 14, 熊野
12. *A. pycnosorum* H. Chr. ミヤマシメシダ (ハクモウイノデ)
森 (15, 810m; 38*, 830m; 86, 840m), 牛 (440, 880m), 大 (1216, 970m)
13. *A. squamigerum* (Mett.) Ohwi キヨタキシダ
森 (16, 810m), 牛 (454*, 990m)
14. *A. vidalii* (Franch. et Savat.) Nakai ヤマイヌワラビ
森 (44, 830m), 牛 (455*, 990m), 竜 (776, 1140m), 立線 (375, 1150m)
立 (809, 1200m; 836, 1090m; 846, 1130m; 899, 1070m), 御 (967,
1080m; 972, 1120m; 1005, 1180m; 1027, 1210m), 出 (1114, 1270m;
1141, 1240m; 1170, 1180m; 1185, 1110m)
本種は県民の森に広く見られるが、特にブナ林に多い。
15. *Dryopteris austriaca* (Jacquin) Woynar シラネワラビ
森 (36, 830m), 大 (1221, 970m, 1234, 1010m), 立線 (405, 1170m),
立 (830, 1090m; 851, 1130m; 872, 1120m; 875, 1080m; 900, 1070m;
907, 1050m), 御 (1043, 1180m; 1050, 1180m; 1083, 1250m; 1087,
1280m), 出 (1172, 1170m)
本種は、シノブカグマと共に、亜高山針葉樹林帯に分布の本拠を持つが、本地域の約1000
m以上のブナ林にも、多く見られる。
16. *D. crassirhizoma* Nakai オシダ
立線 (559*, 1120m), 立 (816, 1200m), 御 (1003, 1180m; 1014, 1250m;
1055, 1180m), 出 (1180, 1110m)
約1000m以上のブナ林に分布している。一見、サカゲイノデに似るが、本種は葉の両面に
毛状の鱗片があるので、すぐ区別できる。
17. *D. monticola* (Makino) Chr. ミヤマベニシダ
水 (352*, 890m, 溪側林), 森 (551, 960m, サワグルミ林)

18. *Dryopteris sabaiei* (Franch. et Savat) C. Chr. ミヤマイタチシダ
立線 (558, 1120m), 立 (847, 1130m; 870, 1120m; 876, 1080m; 908,
1050m; 918, 1140m; 923, 1140m), 御 (989, 1170m; 1001, 1180m;
1011, 1250m)

ブナ林を分布の中心とするシダの代表的なものである。発育不十分な個体は、シラネワラビと見誤りやすいが、鱗片で区別できる。

19. *Lastrea japonica* (Baker) Copel. ハリガネワラビ
御 (1012, 1250m; 1026, 1210m; 1031, 1180m; 1045, 1180m; 1121,
1240m; 1123, 1240m), 出 (1182, 1110m), 大 (1215, 970m)

20. *L. laxa* (Franch. et Savat.) Copel. ヤワラシダ
御 (1006, 1180m)

L. oligophlebia (Baker) Copel. ヒメワラビ
守川 (1959), P. 14, 熊野

L. quelpartensis (H. Chr.) Copel. オオバシヨリマ
守川 (1959), P. 30, 池の段

21. *L. totta* (Schl.) Ohwi ミゾシダ
森 (45, 830m; 109*, 840m; 547, 960m), 六本 (647, 780m), 大 (1190,
890m; 1214, 970m; 1230, 1010m; 705, 980m), 牛 (450*, 990m),
出 (1155, 1220m), 立 (892, 1080m; 913, 1140m)

本地域の森林内で湿潤な立地に、広く分布するが、高所には少ないようである。

22. *Mattercia orientalis* (Hook.) Trev. イヌガンソク
立 (838, 1090m; 852, 1130m, 882, 1080m)

M. struthiopteris (L.) Todaro クサソテツ
守川 (1959), P. 30, 池の段

23. *Polystichum retroso-paleaceum* (Kodama) Tagawa var.
retroso-paleaceum サカゲイノデ
森 (388, 830m), 大 (719*, 850m), 竜 (791-9, 1140m), 立線 (385,
1150m) ツヤナシイノデ (var. *ovato-paleaceum*) は、本地域に
はないようである。

24. *P. tripterum* (Kunze) Pr. ジュウモンジシダ
水 (362, 940m, サワグルミ林), 大 (1218, 970m), 立 (806, 1200m)

25. *Rumohra miqueliana* (Maxim.) Ching ナライシダ
立線 (372, 1150m), 立 (909, 1140m), 御 (1004, 1180m ; 1125, 1240m),
大 (1217, 970m)

26. *R. mutica* (Franch. et Savat.) Ching シノブカグマ
御 (1020, 1250m ; 1049, 1180m ; 1053, 1180m ; 1100, 1220m)

27. *R. standishii* (Moore) Ching リヨラメンシダ
牛 (443, 880m), 立 (805, 1200m)

BLECHNACEAE シンガシラ科

28. *Blechnum nipponicum* (Kunze) Makino
毛 (113, 1030m ; P142), 森 (P106, 900m)

ASPLENIACEAE チャセンシダ科

29. *Asplenium scolopendrium* L. コタニワタリ
大 (721, N405, N406, N407, 850m)

A. varians Hook. et Grev. イワトラノオ
高木 (1931), P. 36

POLYPODIACEAE ウラボシ科

30. *Pleopeltis ussuriensis* Regel et Maack. var. *distans*
(Makino) Okuyama ミヤマノキシノブ
立線 (366, 1170m, ブナ上)

31. *P. thunbergiana* Kaulf. ノキシノブ
六 (ノート, 800m, 金屋子神社ハリギリ倒木上)

32. *Polypodium fauriei* H. Chr. オシヤグジデンダ
立線 (565, 1170m, ブナ上)

SPERMATOPHYTA 種子植物

GYMNOSPERMAE 裸子植物門

TAXACEAE イチイ科

33. *Taxus cuspidata* Sieb. et Zucc. イチイ
K143, 出 (1164, 1220m)

34. *Torreya nucifera* (L.) Sieb. et Zucc. var. *radicans*
Nakai チャボガヤ
K37

CEPHALOTAXACEAE イヌガヤ科

35. *Cephalotaxus harringtonia* (Knight)K.Koch var.
nana (Nakai)Rehder ハイヌガヤ
K2, K111 (R₂), K185 (♂), 森 (48*, 830m), 立 (864, 1120m)

PINACEAE マツ科

36. *Pinus densiflora* Sieb. et Zucc. アカマツ
毛 (333*, 1050m, 尾根ススキ草原)
Larix leptolepis (Sieb. et Zucc.)Gordon カラマツ (栽)

TAXODIACEAE スギ科

- Cryptomeria japonica* (L.f.)D.Don. スギ (栽)
西中国山地のブナ林中には、アシオスギの天然性があるが、本地域のブナ林にはない。

CUPRESSACEAE ヒノキ科

- Chamaecyparis obtusa* (Sieb. et Zucc.)Endl.
ヒノキ (栽) K1

ANGIOSPERMAE 被子植物門

MONOCOTYLEDONEAE 単子葉植物綱

GRAMINEAE イネ科

- Agropyron tsukushiensis* (Honda)Ohwi var. *transi-*
ensis (Hack.)Ohwi カモシグサ
守川 (1959), P14, 熊野
37. *Agrostis clavata* Trin ヤマヌカボ
六本 (628-b, 790m), 越 (304*, F₃, 960m; 258, R₁, 960m), 毛 (189-d,
1060m, R₁; 225-d, F₃, 1149m; 231, F₂, 1149m), 竜 (731, 1190m;
958, 1120m)

小山鉄夫博士が、北村博士の原色図鑑 (下) で指摘しているように、本種とヌカボの間には、中間型があつて区別の困難なことが多い。例えば、宮島産のヤマヌカボの中には、しばしばそのような型が出てくる。しかし、本地域のものは、すべて包穎は等長であつて、ヌカボとまぎらわしい型は出現しなかつた。産 304 のみ、少し不等長の傾向が認められるにすぎない。

- Arundinaria virens* (Makino)Ohwi アオネザサ
守川 (1959), P. 22, P. 32

38. *Arundinella hirta* (Thunb.) C. Tanaka トダシバ
伊 (521, 1140m, 尾根草原), 六本 (654, 760m, 川畔)
39. *Brachypodium sylvaticum* (Huds.) P. Beauv. ヤマカモシグサ
六本 (614, 790m; 645, 780m; 703, 820m), 大 (676*, 870m; 683, 870m;
685, 950m)
溪側植生の主要素である。
- Brylkinia caudata* (Munro) Fr. Schm. ホガエリガヤ
守川 (1959), P. 14, 熊野
40. *Calamagrostis arundinacea* Roth. var. *brachytricha*
Hack. ノガリヤス
竜 (744, 1190m), 御 (1030, 1210m; 1131, 1240m)
41. *Euladia borealis* (Ohwi) T. Koyama var. *borealis*
キタササガヤ 六本 (631, 780m; 656, 770m), 大 (712-e, 980m; 1203,
940m), 竜 (761, 1170m), 出 (1118, 1270m)
42. *E. viminea* (Trin.) O. Kuntze var. *polystachya* (Fr.
et Sav.) T. Koyama アシボン
竜 (729, 739, 1190m)
43. *Festuca parvigluma* Steud. トボシガラ
六 (273, R₄, 850m; 257, R₄, 900m), 毛 (189-h, R₂, 1060m; 345,
1040m; 334*, 1030m, ミヤコザサ中; 230, R₄, 1140m), 牛 (491*, 940m),
竜 (735, 1190m; 941, 1130m), 立 (925, 1145m; 935, 1150m), 出 (1126,
1240m)
44. *Holcus lanatus* L. シラゲガヤ
毛 (319, F₃, 1140m),
牧草として移入されたものが, 逸出したものであろう。
45. *Isachne globosa* (Thunb.) Kuntze チゴザサ
牛 (505, F₅, 810m)
46. *Miscanthus sinensis* Anderss. ススキ
毛 (322, 1140m), 伊 (469, F₍₃₎-4, 1140m; 514, F₃, 1140m; 535*, F₃,
1140m), 竜 (392, F₀₋₁, P207, P208, P209, 1250m), 立 (590, F₄, 1270m,
山頂低木林)
同属のカリヤス, カリヤスモドキを注意して探したが, 見出し得なかつた。

47. *Oplismenus undulatifolius* (Ard.) Roem. et Schul.
チヂミザサ 毛 (154, 1030m; 237, 1030m), 伊 (463* F₃, 1130m)

48. *Spodiopogon sibiricus* Trin. オオアブラスキ
伊 (495* F₅, 1140m)

49. *Sasa nipponica* (Makino) Makino ? ミヤコザサ?
毛 (153, 1030m; 212-c, 1140m; 318, 1050m; 340, 1030m; P155,
P151), 伊 (467, 1140m), 竜 (398, 1250m), 立 (591, 1280m), 御
(1093, 1220m), 大膳原 (1135, 1090m)

本地域の尾根, 山頂部の草原部に出現する。守川 (1959) がアオネザサとしているのと同じかもしれない。前年の稈が枯れること, 節が大きいことなどから, ササ属中のミヤコザサ節のものと思われる。本種の分布は太平洋側に限られているので, 分布上興味深い。正確な分類上の位置は, 将来の研究にまちたい。

50. *S. Palmata* (Been) Nakai チマキザサ
森 (50* F₄, 850m; 53, 850m; 90, 850m), 水 (348, 1000m); 立線 (380,
1150m), さゝの尾根 (412, 1110m), 出~越 (P42), 竜 (750, 1190m;
773, 1140m; 940, 1130m), 立 (823, 1200m), 御 (992, 1170m; 1007,
1180m; 1061, 1260m)

従来, チユウゴクザサといわれていたものである。チシマザサ (ネマガリタケ) がないか, 注意したが, 見出し得なかつた。

51. *Themeda japonica* C. Tanaka ? メガルカヤ?
毛 (156, 1030m; 164, 1030m; 239, 1030m) 不稔

52. *Trisetum bifidum* Ohwi カニツリグサ
毛 (189-a, R₁, 1060m; 229, F₃₋₂, 1149m; 225-a, R₁, 1149m)

53. *Zoisia japonica* Steud. シバ
越 (130, R₃, 970m), 毛 (225-h, 1149m; 228* 1149m), 竜 (389, 1250m,
746, 1190m), 大 (712-a, R₄, 980m)

CYPERACEAE カヤツリグサ科

Carex alba Boott ミノボロスゲ
守川 (1959), P. 30, 池の段

これはツクシミノボロスゲと思われる。

54. *Carex blepharicarpa* Franch ショウジョウスゲ
毛 (143, 1030m ; 166, 1030m ; 190, 1060m ; 199*, 1060m ; 210, 1140m ;
227, 1149m ; 236, 1030m ; 321, 1140m), 伊 (12, 1150m ; 473, 1140m),
竜 (390, 394, 1250m ; 730, 1190m ; 768, 772, 1140m ; 943, 1130m),
御 (1068, 1260m), 出 (1140, 1149, 1240m ; 1153, 1220m), 大膳原
(1133, 1090m)

本種は、尾根筋の草原に分布している。形態の変化に富むが、葉の旧繊維が光沢を有するので、花のない標本でも区別できる。

55. *C. conica* Boott ヒメカンスゲ
越 (285, 960m)

56. *C. curvicollis* Franch. et Savat. ナルコスゲ
牛 (N71, 870m), 大 (688, 870m ; 698-b, 950m ; N410), 水 (353-a,
930m ; 355, 930m), 森 (548, 960m)

本種は、溪側の水面に近い、しぶきのかかるような岩上に、コケ植物と共に群生し、根はきわめて強く、洪水に耐えることが出来る。六ノ原川本流には少なく、大岩谷、水源地の谷、牛曳谷などの支谷に多い。

57. *C. dolichostachya* Hayata var. *glaberrima* (Ohwi)
T.Koyama ミヤマカンスゲ
森 (20, 25*, 830m), 六 (307, R₂, 840m), 六本 (615, 623, 790m), 牛 (8,
920m ; 10, 990m ; 421, 850m ; 426, 830m ; 445, 880m ; P251, P252),
大 (677, 870m ; 680, 870m ; 697, 950m ; 1191, 890m ; 1220, 970m ;
1224, 1010m), 立線 (555, 1120m), 立 (808, 1200m ; 844, 1090m ;
859, 1130m ; 888, 1080m), 出 (1173, 1170m)

本種は、県民の森地域に、もつとも広く分布するスゲである。近縁種のカンスゲが溪側の湿性の立地に、オクノカンスゲがやゝ乾性の立地であるに対し、中性で、山腹の各所に見られる。葉基部の鞘が赤褐色で、葉質が柔いことから、上記二種から区別できる。

- C. dickinsii* Franch. et Savat. オニスゲ
守川 (1959), P. 30, 池の段

58. *C. dimorpholpis* Steud. アゼナルコ
六 (271, R₃, 880m), 六本 (672, 750m)

59. *C. doniana* Spreng. シラスゲ
竜 (395, R₄, 1250m ; 741, 745, 1190m ; 788, 1140m)

60. *Carex foliosissima* Fr. Schm. オクノカンスゲ
森 (39*, 850m), 六本 (624, 626, 790m), 牛 (11, 990m ; P253, P254),
立線 (404, 1170m), 御 (1037, 1180m), 出〜越 (P43, P44), 大 (1219,
970m ; 1223, 1232, 1010m)

本種は、ブナ林林床に大群落をなすことが多く、ブナ林の代表的な種といえよう。ミヤマカ
ンスゲやカンスゲからは、その葉質が強固であること、葉鞘が黒褐色であること、しばしば根
茎を横走することで区別される。

61. *C. heterolepis* Bunge ヤマアゼスゲ
六 (94, R₂, 800m)

62. *C. ischnostachya* Steud. シュズスゲ
森 (66, 98, 850m)

63. *C. japonica* Thunb. ヒゴクサ
森 (67, 850m), 六 (254*, F₃₋₄, 850m)

64. *C. kiotensis* Franch. et Savat. テキリスゲ
六 (97, R₄, 800m)

64. *C. lanceolata* Boott ヒカゲスゲ
伊 (485, 1140m)

C. maximowiczii Miq. ゴウソ
守川 (1959), P. 30, 池の段

65. *C. mollicula* Boott ヒメシラスゲ
竜 (391, 1250m), 御 (1036, 1180m, 1060, 1260m)

66. *C. morrowii* Boott カンスゲ
六本 (621, 790m), 水 (356*, R₃, 940m), 大 (710, 980m), 牛 (9, 920m ;
429, 840m ; 444, 880m ; N70, 870m), 立 (813, 1200m ; 860, 1130m ;
889, 1080m), 御 (1081, 1250m)

本種は、ミヤマカンスゲ、オクノカンスゲに比べると、本地域内では少ないようである。葉
の二脈が顕著であるため、M字型の断面をなすので、容易に区別できる。

67. *C. omiana* Franch. ssp. *monticola* (Ohwi) T. Koyama
カワズスゲ 立駐 (569, 1150m, ウロコミズゴケ湿原)

果胞は 4mm 以下で、本県の各所に見られる、ヤチカワズスゲではないように思われる。

68. *Carex pisiformis* Boott ホンモンジスゲ
 越(283, 303, 960m), 毛(189-g, R₄, 1060m; 225-b, 226, 1149m),
 牛(420, 850m), さゝの尾根(414, R₅, 1110m), 竜(954, 1120m), 御
 (1082, 1250m), 大(1192, 890m)
 本種には, 多くの亜種や変種があり, 分類がさわめて難かしい。上記のものは, 広義のホン
 モンジスゲの一群としてとりあつた。陽当りのよい草地に多く出現する。
69. *C. reinii* Franch. et Savat. コカンスゲ
 六本(622, 790m), 牛(490, 940m), 大(696, 950m)
70. *C. siderostica* Hance タガネソウ
 六(263, 840m), 牛(426, 830m; 422, 850m)
71. *C. nubigera* D. Don. ssp. *franchetiana* T. Koyama
 ツクシミノボロスゲ 六(100, 800m), 竜(725, 736, 1190m)
72. *C. olivacea* Boott ssp. *confertiflora* (Boott)
 T. Koyama ミヤマシラスゲ
 六(95, 800m, 280, R₂, 880m, 湿地), 水(349, 970m, ミズナラーシデ林下路
 傍湿地), 六本(716, 850m)
73. *Eleocharis wichurai* Boott シカクイ
 立駐(573, F₀₋₁, 1150m, ウロコミズゴケ湿原)

Fimbristylis subbispicata Nees et Meyen ヤマイ
 守川(1959), P. 30, 池の段
74. *Scirpus wichurai* Boeckl. ssp. *asiaticus* (Beetle)
 T. Koyama エゾアブラガヤ
 立駐(577*, R₄, 1150m, ウロコミズゴケ湿原)
75. *S. wichurai* Boeckl. f. *concolor* (Maxim.) T. Koyama
 アブラガヤ 六(96, 800m; 281, 880m, 湿地)

ARACEAE サトイモ科

76. *Arisaema serratum* (Thunb.) Schott. ムラサキマムシグサ
 六(240, F₃, P119, P120, P121, 840m), 牛(542, 880m)
 この標本は不稔のため, 同定に疑問がある。

A. takedae (Thunb.) Schott アオマムシグサ
 守川(1959), P. 14, 熊野

JUNCACEAE イグサ科

77. *Juncus effusus* L. var. *decipiens* Buchen.
立駐(568, R₄, 1150m, ウロコミズゴケ湿原)
78. *J. diastrophanthus* Buchen var. *togakushiensis*
(Lev.)Murata タマコウガイセキシヨウ
立駐(574*, F₂, 1150m, ウロコミズゴケ湿原)
J. krameri Franch. et Savat. タタチコウガイセキシヨウ
守川(1959), P. 30, 池の段
79. *Luzula capitata* (Miq.)Miq. スズメノヤリ
栽(259, R₄, 960m)
80. *L. multiflora* Lejeune ヤマスズメノヒエ
毛(135*, R₃, 970m; 267, R₃₋₄, 1050m)
81. *L. plumosa* E. Meyer var. *macrocarpa*(Buchen)Ohwi
ヌカボシソウ 森(4, 820m, 六本(616, 790m))

LILIACEAE ユリ科

82. *Aletris foliata* Bureau et Franch. ネバリノギラン
毛(329*, F₂, 1140m)
83. *Allium thunbergii* G. Don ヤマラツキヨウ
伊(477, F₀, 1140m)
84. *Chionographis japonica* Maxim. シライトソウ
毛(ノート, 990m)
85. *Disporum smilacinum* A. Gray チゴユリ
越(305, 960m), 毛(165-g, 1030m), 立(593, R₃, 1280m; 884,
1080m; 928, 1150m), 出(1117, 1270m)
D. sessile Don ホウチャクソウ
守川(1959), P. 14, 熊野
86. *Heloniopsis orientalis* (Thunb.)C. Tanaka
ショウジョウバカマ 出(1120, 1270m)
87. *Hemerocallis thunbergii* Baker キスゲ
毛(213*, 222, 1140m)
88. *Hosta montana* F. Maekawa オオバギボウシ
毛(291, 990m, F₀), 牛(450*, R₂, P240, P241, 940m), 伊(479, 1140m,
R₂), 竜(755, 1180m)

- Lilium cordatum* (Thunb.) Koidz. ウバユリ
守川(1959), P. 14, 熊野, P. 20, 立烏帽子山
89. *L. japonicum* Thunb. ササユリ
森(84*, P104, P105, 980m)
90. *Maianthemum dilatatum* (Wood) Nels. et Macbr.
マイズルソウ 越(127*, P131, P132, P133, P134, 970m), 出(1166,
1180m; 1183, 1110m)
91. *Metanarthecium luteoviride* Maxim. ノギラン
毛(170, 1030m; 209-c, 1140m), 伊(475, F₃, 1140m)
92. *Paris tetraphylla* A. Gray ツクバネソウ
森(P99, 830m), 立線(368*, F₃, 1170m), 立(800, 1200m; 826, 1090m),
御(1095, 1220m; 1124, 1240m), 大(1227, 1010m)
93. *Polygonatum lasianthum* Maxim. ミヤマナルコユリ
毛(295, 1020m, F₃)
94. *P. macranthum* (Maxim.) Koidz. オオナルコユリ
森(108, 840m), 立(901, 1070m)
95. *Smilacina japonica* A. Gray ユキザサ
立線(378*, R₂, 1150m; 557, R₂, 1120m), 立(812, 1200m; 845, 1090m)
- Smilax china* L. サルトリイバラ
㊦ 森(900m)
96. *Smilax stans* Maxim. ? マルバサンキライ?
六(117, 870m), 毛(152, 1030m), 立(933, 1150m), 御(1052, 1180m)
上記の標本は、いずれも若い個体で、完全な同定は不可能であつた。
97. *Tofieldia japonica* Miq. イワシヨウブ
伊(476, 1140m, 山頂草原)
98. *Tricyrtis* チュラゴクホトトギス
御(973, 1120m)
99. *Trillium smallii* Maxim. エンレイソウ
立線(369*, R₃, 1170m), 立(802, 1200m)
100. *Veratrum grandiflorum* (Maxim.) Loes. fil. バイケイソウ
越(308*, 960m), 守川(1959), P. 31, 御陵東北流水中

101. *V. maackii* Regel var. *japonicum* (Baker) T. Shimizu
ホヅバシユロソラ 毛(224, 1140m), 伊(512*, F₄, R₂, 1140m), 竜(942, 1130m),
御(1065, 1260m), 出(1119, 1270m)

DIOSCOREACEAE ヤマノイモ科

102. *Dioscorea gracillima* Miq. タチドコロ
六(241*, 850m), 毛(168, 1030m)

IRIDACEAE アヤメ科

- Iris japonica* Thunb. シヤガ
守川(1959), P. 14 熊野

ORCHIDACEAE ラン科

103. *Cymbidium goeringii* (Reichb.) Reichb. fil. シュンラン
毛(165-a, 173*, 1030m)

- Gstrodia elata* Blume オニノヤガラ
高木(1931), P. 35

104. *Goodyera maximowicziana* Makino アケボノシユスラン
牛(434*, 830m, F₂), 御(966, 1080m; 1017, 1021, 1076, 1250m;
1088, 1220m), 守川(1959), P. 28, 立鳥帽子山

105. *G. schlechtendaliana* Reichb. fil. ミヤマウズラ
六(566, 800m, F₃)

106. *Liparis kumokiri* F. Maekawa ? クモキリソウ?
大(1208, 940m, 不稔), 毛(ノート), 守川(1959), P. 32, 御陵

107. *Oreorchis patens* (Lindl.) Lindl. コケイラン
水(351, 950m), 大(691-b, 890m), 六本(713*, 850m)

108. *Platanthera florentii* Franch. et Savat. ジンバイソウ
牛(459, F₀, 1010m), 立(831, F₀, 1090m; 917, 1140m), 御(984,
1170m; 1028, 1210m; 1032, 1180m; 1078, 1250m; 1096, 1250m)

109. *P. minor* (Miq.) Reichb. fil. オオバノトンボソウ
大(1213, 970m)

DICOTYLEDONEAE 双子葉植物綱

CHORIPETALAE 離弁花亜綱

CHLORANTHACEAE センリョウ科

110. *Chloranthus japonicus* Sieb. ヒトリシズカ
竜(791-b, 1140m)

111. *C. serratus* (Thunb.) Roem. et Schult. フタリシズカ
越 (306*, R₁, 960m), 竜 (775, 1140m)

SALICACEAE ヤナギ科

112. *Populus sieboldii* Miq. ヤマナラシ
K18, 森 (41, 970m)

113. *Salix daisenensis* Seem. ダイセンヤナギ
K75, K107, K108, 六 (265, 850m), 毛 (128*, 970m; 203, 1060m),
大 (699*, 980m), 竜 (758, 1170m), 御 (1112, 1270m), 越~出 (P35,
P36), 伊 (N87)

114. *S. gracilistyla* Seem. カワヤナギ (ネコヤナギ)
K41, 六本 (629*, 780m; 651, 770m; 662, 760m; 714; 850m; P391~
394, P385~388, N433), 大 (678, 870m; 693, 890m; N402)

本種は、溪側に特徴的な低木林を形成している。六ノ原川の本流、支流共に、900m以上には分布しないようである。ダイセンヤナギが、尾根筋の低木林を本拠としながら、崩壊地などにすぐ侵入して、分布域が広いのに対し、カワヤナギは、その適地が限られている。

115. *S. sachalinensis* F. Schm. オノエヤナギ
六 (N427, 800m), 森 (K56)

116. *S. vulpina* Anders. キツネヤナギ?
毛 (323, 1140m)

JUGLANDACEAE クルミ科

117. *Pterocarya rhoifolia* Sieb. et Zucc. サワグルミ
K17, K114, 牛 (518*, R₃, 830m; N74 (冬枯れ), N64 (冬枯れ), N65 (樹皮)),
大 (N419)

BETULACEAE カバノキ科

118. *Alnus hirsuta* Turcz. var. *sibirica* (Fisch.) C.K.
Schn. ヤマハンノキ
K47, K104, 伊 (527, 1140m), 森 (545, 960m)

Betula corylifolia Regel et Maxim. ネコシデ
守川 (1959), P. 22, 竜王山山の家, ハナヒリノキ群落; P. 24, 立烏帽子山南斜面

本種は、亜高山帯に分布するもので、本地域に産することは、疑問がある。

119. *B. grossa* Sieb. et Zucc. ミズメ (ヨグソミネバリ, アズサ)
K63, 森 (71*, 850m; 544, R₂, 960m), 牛 (N73, 870m, 冬枯れの樹形)

ミズメとヨグソミネバリを区別して、変種の関係におく見解もあるが、ここでは、一種として取扱う。本種の樹皮にはサロメチール様の香気があることは古くから知られていたが、最近、広島大学理学部化学教室の浅川氏によりサロメチールの主成分であるサリチル酸メチルそのものであることが確認された。

120. *Carpinus japonica* Blume クマシデ

K20, K98, K109, K175, K184, 森(70, R₁, 950m), 牛(492*, R₂, 860m; N66(樹皮), N79(冬枯れ樹形), 990m), 毛(172, 185, 1030m), 竜(792, 1140m; 939, 1130m), 御(959, 1080m; 1105, 1240m), 出(1144, 1240m; 1189, 1110m), 大仙原(1139, 1090m)

本種の発育のよいものは、葉が大形、葉底が心形となり、サワシバとまぎらわしくなる。上記の標本中、K98, K184 など、そのタイプである。しかし、葉底がゆがんだ心形をなすこと、最下側脈に下向する脈の分れがないことから、クマシデと同定した。本地域では、ずい分注意したが、サワシバは見出せなかつた。果実があれば、両者の区別は容易であるが、葉のみでは困難なことが多い。よく側脈の数が問題にされるが、これは変異が多くよい手掛りにならない。

121. *C. laxiflora* (Sieb. et Zucc.) Blume アカシデ

K31, K81, K121, 森(79, R₁, 900m), 六(268, 880m, R₁), 出(1187, 1160m)

本種の葉の大きい個体は、しばしばイヌシデと混同されるが、イヌシデは葉柄が有毛であることに注意すれば区別できる。葉面の毛は、変化が多く、判別に迷うことがある。

122. *C. tschonoskii* Maxim. イヌシデ

K137, 森(23, 830m), 六(123, 870m; 242, 850m), 越(274, 275, 290, R₁, 960m), 毛(147, 387, P135, 1030m), 牛(488*, 850m), 竜(777, 1140m), 出(1178, 1110m)

本種は、県民の森地域内に、最も多く生じている植物であり、ヒノキ造林地を別とすれば、最大の植被率をしめす種であろう。シデ類三種について、クマシデは谷筋に、アカシデは尾根筋に、イヌシデは山腹に、という傾向は一応認められるが、必ずしも明瞭に「すみわけ」が行なわれてはいない。シデ類を樹皮で区別することは、かなり困難である。ただ、クマシデは、縦走する「みみずばれ」のような隆起があるので、直ちに区別できる。(クマシデの写真N66参照)

しかし、イヌシデとアカシデは、はつきりとしたきめ手がない。

123. *Corylus siebodiana* Blume ツノハシバミ
 K34, 森(27, 830m), 六(119, 870m), 六本(618, 790m), 大(708, 980m), 毛(129, 970m; 178*, 1030m), 竜(769, 1140m), 出~越(P33, P34, F₀)

FAGACEAE ブナ科

124. *Castanea crenata* Sieb. et Zucc. クリ
 K134, 越(247, 960m), 毛(131, 970m; 502, 1100m)
125. *Fagus crenata* Blume ブナ
 K23, K119, 越(249, 960m), 立線(381*, 1170m), 牛(N82, N83, 1000m, 冬枯れの樹形)
 本地域には、イヌブナは見当たらないようである。
126. *Quercus dentata* Thunb. カシワ
 K105, 毛(320, 324*, F₃, 1140m)
127. *Q. mongolica* Fisch. var. *grosseserrata* (Blume)
 Rehd. et Wils. ミズナラ
 K140, 森(30, 830m), 越(250*, 960m), 毛(142, 1030m), 牛(N80, 1000m, 冬枯れ樹形)
128. *Q. serrata* Thunb. コナラ
 K103, 伊(474*, R₁, 1140m)
- Q. Variabilis* Blume アベマキ(栽)
 (K) 森(850m)

ULMACEAE ニレ科

129. *Celtis essoensis* Koidz. エゾエノキ
 さくら区の下谷(K-no.なし)
- Celtis leveillei* Nakai コバノチヨウセンエノキ
 守川(1959), P. 16, 那智滝

130. *Ulmus davidiana* Planch. var. *japonica* (Rehd.) Nakai
ハルニレ K10, 森 (75, 820m)

131. *Zelkova serrata* (Thunb.) Makino ケヤキ
K3, 牛 (N67, 830m, 樹皮)

MORACEAE クワ科

132. *Morus bombycis* Koidz. ヤマグワ
K66, K84

URTICACEAE イラクサ科

Boehmeria nivea (L.) Gaud. var. *concolor* Makino
アオカラムシ 守川 (1959), P. 14, 熊野

133. *B. tricuspis* Makino アカソ
六 (297, 900m)

134. *Elatostemma umbellatum* Blume var. *majus* Maxim.
ミズナ (ウワバミソウ) 水 (354, 930m), 立 (893, 1080m)

135. *Laportea bulbifera* (Sieb. et Zucc.) Weddel
ムカゴイラクサ 水 (359, 940m)

L. macrostachya (Maxim.) Ohwi ミヤマイラクサ
守川 (1959), P. 14, 熊野

LORANTHACEAE ヤドリギ科

136. *Viscum album* L. var. *coloratum* (Komar.) Ohwi
ヤドリギ 森 (7, R3, 赤い実が混じる, ミズナラ上, 950m), 六 (N400, 800m,
ナナカマド上)

POLYGONACEAE タデ科

137. *Polygonum bistorta* L. イブキトラノオ
竜 (393, 1250m, 全草枯)

138. *P. cuspidatum* Sieb. et Zucc. イタドリ
六本 (655, 770m, R4, 全草枯), 立 (938, 1150m)

139. *Polygonum debile* Meisn. ミヤマタニソバ
水 (358, 940m), 立 (894, 1080m)

P. filiforme Thunb. ミズヒキ
守川 (1959), P. 14, 熊野

140. *P. nepalense* Meisn. タニソバ
牛(504, F₃, 810m, 伐採跡), 竜(952, 1120m)

141. *P. thunbergii* Sieb. et Zucc. ミソソバ
六(113, 800m, ダム予定地)

Rumex acetosa L. スイバ
守川(1959), P. 14, 熊野

CARYOPHYLLACEAE ナデシコ科

142. *Cerastium caespitosum* Gilib var. *ianthes* (Williams) Hara ミミナグサ
越(309*, F₄, 960m), 毛(225-f, 234, F₄, 1149m), 大(712-b, シバ群落, 980m), 竜(734, 1190m)

本地域には、オランダミミナグサはまだ入つて来ていないようである。

143. *Dianthus superbus* L. var. *longicalycinus* (Maxim.) Williams ナデシコ
毛(225-i, 1149m; 337, 1030m), 伊(522, F₃, 1140m), 竜(763, 1170m)

144. *Lychnis miqueliana* Rohrb. フシグロセンノウ
伊(515*, F₃, 920m), 竜(779, 1140m)

145. *Mehringia lateriflora* (L.) Fenzl. オオヤマフスマ
竜(762, 1170m; 956, 1120m)

146. *Stellaria diversiflora* Maxim. サワハコベ
牛(438, 880m), 水(357, 940m), 大(689*, 870m; 691-a, 890m), 立(824, 1200m; 840, 1090m; 862, 1130m), 御(1041, 1180m; 1129, 1240m)
森林中の湿潤な所に見られる。葉の上面に太い多細胞の毛がある。

CERCIDIPHYLLACEAE カツラ科

147. *Cercidiphyllum japonicum* Sieb. et Zucc. カツラ
水(364*, 890m)

本種は、県民の森地域内には、きわめて少ない。

RANUNCULACEAE キンボウゲ科

148. *Aconitum deflexum* Nakai ヤマトリカブト
立(582, F₃, 1250m)

149. *A. ibukiense* Nakai var. *ibukiense* イブキトリカブト
立(584, F₃, 1250m)

150. *A. ibukiense* Nakai var. *eizanense* Nakai キタヤマブシ
立 (583, P363, P364, 1250m)

トリカブト類は、分類のきわめて困難なもので、広島県産のものについては、まだよく研究されていない。上記の標本は、近接した地域に生えていたもので、互いにきわめてよく似ている。№148は雄ずい基部に長毛を有し、№149と№150は全く無毛である。№150は、茎が垂れるだけの差異であつて、変種として、区別する必要はないように思われる。もつと、中国地方全域から、多数の標本を集めて比較する必要がある。

151. *Actaea asiatica* Hara ルイヨウシヨウマ
森 (42*, 830m)

Caltha palustris L. var. *membranacea* Turcz.
リュウキンカ 守川 (1959), P. 30, 池の段

Cimicifuga acerina (Sieb. et Zucc.) C. Tanaka
オオバシヨウマ 高木 (1931), P. 36

152. *C. simplex* Wormsk. サラシナシヨウマ
竜 (946, F₀, 1130m), 立 (586*, F₃, 1250m)

尾根筋の草原に大群をなすことがあり、初秋に美しい。

153. *Clematis apiifolia* DC. ボタンズル
六本 (671-c, 750m)

154. *C. japonica* Thunb. ハンシヨウズル
森 (18*, 810m, F₀), 竜 (774, 1140m)

Paeonia japonica (Makino) Miyabe et Takeda
ヤマシヤクヤク 守川 (1959), P. 16, 那智滝

155. *Ranunculus japonicus* Thunb. ウマノアシガタ
六本 (639-e, 780m), 大 (691-b, 890m), 毛 (140*, 970m, F₄),
竜 (738, 1190m; 756, 1180m; 760, 1170m; 728, 1190m; 957, 1120m),
立 (594, 1280m)

山頂や屋根筋の草原に多い。

156. *Ranunculus querpertensis* (Lev.) Nakai キツネノボタン
六本 (635, 780m; 661-c, 770m), 大 (673-b, 686, 870m)

溪側によく見られる。人為的影響のある所に多い傾向はあるが、支谷にも多いので、元来、溪側の自然植生の要素と考えられる。

157. *Thalictrum aquilegifolium* L. var. *intermedium*

Nakai カラマツソウ
立 (603, R₃, 1280m)

BERBERIDACEAE メギ科

158. *Berberis thunbergii* DC. メギ

K 60, K 82, 毛 (204*, 1060m)

LARDIZABALACEAE アケビ科

159. *Akebia quinata* (Thunb.) Decaisne アケビ

K 53, 六本 (ノート, 780m)

160. *A. trifoliata* (Thunb.) Koidz. ミツバアケビ

大 (N 403, 870m)

本種は、11月下旬で、他の落葉樹は、みんな裸になつている中に、落葉がおそいため、梢にからみついているのが望見された。N 403はその写真である。

MAGNOLIACEAE モクレン科

Magnolia kobus DC. コブシ

守川 (1959), P. 13, 山頂南斜面

161. *M. obovata* Thunb. ホオノキ

K 65, 牛 (N 78, 920m, 冬枯れの樹形)

162. *M. salicifolia* (Sieb. et Zucc.) Maxim. タムシバ

K 19, K 92 (F₀), K 167, K 174, K 179

163. *M. sieboldii* K. Koch オオヤマレンゲ

御 (K 138, K 146, R₃)

比婆山における本種については、守川 (1959), P. 31に詳しい。

164. *Schisandra repanda* (Sieb. et Zucc.) Radlk. マツブサ

K 115, 森 (61*, 900m), 毛 (186, 1030m), 立 (815, 1200m)

LAURACEAE クマノキ科

165. *Lindera obtusiloba* Blume ダンコウバイ

K 77, 森 (59*, 900m), 牛 (537, 880m)

166. *L. sericea* (Sieb. et Zucc.) Blume var. *glabrata*

Blume ウスゲクロモジ (ミヤマクロモジ) 立線 (382, 1000m, ブナーミズナ
ラ林), 守川 (1959), P. 16, 那智の滝

本種は、西中国山地、特に冠山では、かなり多く見られるが、本地域内では、きわめてまれである。クロモジとは全く別種である。

167. *L. umbellata* Thunb. クロモジ

K55, K186 (F₀), 森 (24, 830m), 六 (252, R₁¹, 850m), 牛 (423, 850m; 451, 990m; 461, 1010m; 516*, R₂, 1050m), 立線 (374, 1150m; 554, 1120m), 竜 (759, 1170m; 787, 1140m), 立 (803, 1200m; 856, 1130m; 883, 1080m; 914, 1140m), 御 (960, 1080m; 965, 1080m; 982, 1170m; 1024, 1250m)

本種は、「ブナクロモジ群集」の標徴種であり、ブナ林の低木層に優占している。ブナ林が伐採されると、一斉に茂り、やがて、その中からウリハダカエデ、ミズキ、シデ類、ミズナラが生じて、二次林が形成される。その過程は、さゝの尾根から展望園地へのコースでよく観察できる。

PAPVERACEAE ケシ科

Corydalis incisa (Thunb.) Pers. ムラサキケマン
守川 (1959), P. 14, 熊野

C. ophiocarpa Hook. et Thoms. ヤマキケマン
守川 (1959), P. 14, 熊野

CRUCIFERAE アブラナ科

168. *Arabis hirsuta* (L.) Scop. ssp. *nipponica* (Franch.)

Kitam. ヤマハタザオ

毛 (343, R₂, 1040m, ミヤコザサ中)

本種は、ハタザオに似るが、有毛であること、種子に翼があることで区別される。

169. *Cardamine flexuosa* With. タネツケバナ

六 (92, R₃₋₄, 800m)

170. *Cardamine tanakae* Franch. et Savat. マルバノコンロンソウ

六本 (639-d, 780m), 大 (673-c, 870m; 706-c, 980m)

DROSERACEAE モウセンゴケ科

Drosera rotundifolia L. モウセンゴケ

守川 (1959), P. 30, 池の段

CRASSULACEAE ベンケイソウ科

171. *Sedum viride* Makino アオベンケイ

六 (93, 800m, 岩上)

本県では、帝釈峡、湯木町などに知られているが、稀品である。

SAXIFRAGACEAE ユキノシタ科

Astilbe microphylla Knoll チダケサシ
守川(1959), P. 30, 池の段

172. *A. thunbergii* (Sieb. et Zucc.)Miq. var. *congesta*
H.Boiss. トリアシショウマ
立線(383^{*}, F₃, 800m), 六本(661-a, 770m), 牛(493, R₃, オオバギボウシ
群落内, 940m), 竜(770, 1140m), 立(853, 1130m)
本地域には, アカショウマ (var. *thunbergii*) は, ないようである。
173. *Chrysosplenium fauriei* Franch. var. *kiotense*
(Ohwi)Ohwi ボタンネコノメ
立(891, 1080m)
守川(1959), P. 28, 立烏帽子山西方ブナ林, ミヤマネコノメ(イワボタン)は, 本
種のことと思われる。ボタンネコノメは, 日本海側, イワボタンは太平洋側に分布している。
174. *Deutzia crenata* Sieb. et Zucc. ウツギ
K46, K142, 越(125^{*}, F₀, 970m), 立(867, 1120m)
175. *Hydrangea hirta* (Thunb.)Sieb. コアジサイ
K25, K95, 越(132^{*}, F₀, 970m), 牛(538, 970m)
176. *H. macrophylla* (Thunb.)Ser. var. *acuminata* (Sieb.
et Zucc.)Makino ヤマアジサイ
K154, 森(26^{*}, F₀, 830m; 550, 960m, R₁)
177. *H. paniculata* Sieb. ノリウツギ
御(999, 1180m)
178. *H. petiolaris* Sieb. et Zucc. ゴトウヅル(ツルアジサイ)
森(40, P101, P102, F₃, 900m), 立線(365^{*}, F₀, 1170m), 竜(794,
1140m), 立(820, 1200m; 926, 1140m), 御(1080, 1250m)
179. *Mitella pauciflora* Rosend. コチャルメルソウ)
大(674, 870m; 692, 890m; 694-c, 950m)
180. *Parnassia palustris* L. ウメバチソウ
立(589^{*}, F₃, 1270m)
181. *Rodgersia podophylla* A.Gray ヤグルマソウ
牛(447, 880m), さくら区の谷(K-no. なし)

182. *Schizophragma hydrangeoides* Sieb. et Zucc. イワガラミ
 K61, 森 (35, 830m), 六 (246*, F₀, 880m), 竜 (753, 1190m; 793,
 1140m), 立 (821, 1200m; 922, 1140m; 934; 1150m), 御 (969,
 1080m; 1002, 1180m), 出 (1167, 1180m)

HAMAMELIDACEAE マンサク科

Hamamelis japonica Sieb. et Zucc. var. *bitchuensis*
 (Makino) Ohwi アテツマンサク 高木 (1931), P. 35

ROSACEAE バラ科

183. *Agrimonia pilosa* Ledeb. キンミズヒキ
 毛 (136, 970m; 338, 1030m), 竜 (401, 1250m; 727, 1190m)
 ヒメキンミズヒキがないか留意したが、すべて本種であつた。№401は葉裏に腺点が少
 ないが、花径が大きい。
184. *Amelanchier asiatica* (Sieb. et Zucc.) Endl.
 ザイフリボク K9
185. *Duchesnea chrysantha* (Zoll. et Mor.) Miq. ヘビイチゴ
 竜 (766, 1170m)
186. *Filipendula kamschatica* (Pall.) Maxim. オニシモツケ
 六本 (658, 770m), 牛 (449*, 940m, オオバギボラン群落), 大 (684, 870m),
 立 (886, R₃, 1080m)
187. *Geum japonicum* Thunb. ダイコンソウ
 六本 (669, 760m), 大 (673-a, 870m; 690, 890m)
188. *Malus tschonoskii* (Maxim.) C.K. Schn. オハズミ (ヤマナシ, ヤマリンゴ)
 (牧野), オウラジロノキ (ズミノキ) (北村, 大井) (北村, 大井のオハズミはズミの
 一変種), 竜 (785, 1140m)
189. *M. sieboldii* (Regel) Rehd. ズミ
 K50, K85, 越 (3, R₃, 970m)
 出雲越には、樹姿の秀れた名木がある。
190. *Potentilla fragarioides* L. var. *major* Maxim.
 キジムシロ 毛 (209-b, 211*, R₃, 1140m), 伊 (483, 530, 1140m)
191. *P. freyniana* Bornm. ミツバツチグリ
 越 (130-a, 970m)

192. *P. dickinsii* Franch. et Savat. イワキンバイ
立(606*, P365, P366, R₃, 1280m, 岩隙)
本種は、立烏帽子山頂付近の岩隙に、わずかしか生じていない。ヒモカズラ、チヨウセンシモツケと共に、保護を要する植物である。
193. *Pourthiaea villosa* (Thunb.)Decne. var. *laevis*
(Thunb.)Stapf. ケナシカマツカ
K40, 六(313, F₅, 850m)
194. *Prunus buergeriana* Miq. イヌザクラ
K12, 森(43, 830m)
本地域内には、きわめてまれである。
195. *P. grayana* Maxim. ウワミズザクラ
K73, 森(37, 840m; 58, R₂, 830m; 80, R₁, 820m; 111*, R₁, 820m),
大(1228, 1010m), 御(986, 1170m)
196. *P. sargentii* Rehd. オオヤマザクラ(エゾヤマザクラ)
K64, 六(124, 860m), 毛(150, 1030m)
上記の標本は、いずれも花はないが、葉底は心形で、葉質厚く、枝は紫褐色であり、ヤマザクラとは異なる。花を観察して確認の要がある。
197. *Rosa multiflora* Thunb. ノイバラ
六本(666, 760m)
198. *Rubus crataegifolius* Bunge クマイチゴ
K110, 出(1169, 1180m)
199. *R. parvifolius* L. ナワシロイチゴ
六本(634, 780m)
200. *Rubus palmatus* Thunb. var. *palmatus* ナガバモミジイチゴ
K133, 大(717*, N411, N412, 850m), 毛(196, 1060m), 出(1110,
1270m; 1146, 1240m)
№717は葉の巾が広く、ずんぐりとした葉形で、一見、モミジイチゴ(var. *coptophyllus*)を思わせる。しかし、三裂が基本であつて、五裂が基本のモミジイチゴではないと思われる。
201. *R. pectinellus* Maxim. マルバフユイチゴ
森(46, 830m), 毛(165-b, 1030m), 伊(462, R₃, 1130m, イヌシデ林),
竜(795, 1140m), 立(843, 1090m; 878, 1080m)
元来は、ブナ林の林床を本拠とするが、二次林のミズナラ・シデ林下で旺盛に繁茂するこ

とがある。№462はその例で、中の伊良谷への尾根のイヌシデ林下にも、一面に生じている。

R *R. yoshinoi* Koidz. キビナワシロイチゴ
高木(1931), P. 35

202. *Sanguisorba tenuifolia* Fisch. var. *alba* Trautv.
et Mey. ワレモコウ

毛(193, 201, 1060m; 209-e, 1140m), 伊(481, F₃, 1140m)
普通は球形の穂であるが, №481は, 15-23mmと長い穂である。

203. *Sorbus alnifolia* (Sieb. et Zucc.) C. Koch.

アズキナシ(ハカリノメ) K35, 越(248, 296*, R₁, 960m), 毛(151,
1030m; 221, 1140m), 大(707, 980m), 立(835, 1090m; 912, 1140m;
932, 1150m), 御(1054, 1180m; 1059, 1210m; 1062, 1260m; 1077,
1250m; 1107, 1240m), 大仙原(1134, 1090m); 出(1151, 1240m)
本種は, 次のナナカマドと共に, 県民の森に多い木である。

204. *S. commixta* Hedl. ナナカマド

K44, 六(255*, F₄, 910m; 284, 850m), 竜(945, 1130m), 立(825,
829, 837, 1090m; 873, 1120m), 御(995, 1051, 1180m; 1057, 1210m;
1090, 1220m; 1015, 1025, 1085, 1250m; 1073, 1260m; 1101, 1270m),
出(1143, 1147, 1240m; 1113, 1270m)

205. *S. japonica* (Decne) Hedl. ウラジロノキ
K16, 六(262*, 850m)

206. *Spiraea japonica* L. f. ssp. *angustata* Kitam.
チヨウセンシモツケ 立(604, R₄, 1280m岩隙)

立烏帽子山頂付近の岩隙に, ヒモカズラ, イワキンバイと共に, わずかに残存する, 貴重な種である。

LEGUMINOSAE マメ科

207. *Amphicarpaea edgeworthii* Benth. var. *japonica*

Oliver ヤブマメ
竜(765, 1170m)

208. *Apios fortunei* Maxim. ホド
六(118, 870m)

209. *Cladrastis sikokiana* Makino ユクノキ
K87, 森 (55*, 820m)
210. *Desmodium oxyphyllum* DC. ヌスビトハギ
竜 (796, 1140m; 950, 1120m), 大 (1199, 940m)
211. *Dumasia truncata* Sieb. et Zucc. ノササゲ
伊 (501, F₃, 990m), 竜 (764, 1170m)
212. *Lespedeza bicolor* Turcz. ヤマハギ
K74, 毛 (200, 1060m), 立 (602, R₂, 1280m)
213. *L. cryptobotrya* Miq. マルバハギ
伊 (520*, F₃, P266, P267, 1140m)
- L. virgata* (Thunb.) DC. マキエハギ
高木 (1931), P. 36
214. *Lotus corniculatus* L. var. *japonicus* Regel ミヤコグサ
毛 (189-b, 1060m; 326-a, 1140m)
215. *Maackia floribunda* (Miq.) Takeda ハネミイヌエンジュ
K4, K38
216. *Trifolium pratense* L. アカツメクサ (ムラサキツメクサ)
六本 (637, 780m)
217. *T. repens* L. シロツメクサ
越 (137, 970m), 竜 (742, 1190m)
- Wistaria brachybotrys* Sieb. et Zucc. ヤマフジ
Ⓚ 森 (800m)
- W. floribunda* DC. フジ
Ⓚ 森 (800m)

GERANIACEAE フウロソウ科

- Geranium shikokianum* Matsum. シコクフウロ (イヨフウロ)
守川 (1959), P. 18, 竜王山シバ群落, P. 20, 山の家ハナヒリノキ群落
218. *Geranium yoshinoi* Makino ビツチュウフウロ
立 (597*, F₃, P371, P372 (花の拡大写真), P373, 1280m), 御 (1064, 1260m)
219. *G. thunbergii* Sieb. et Zucc. ゲンノシヨウコ
六本 (642, R₄₋₅, 780m), 毛 (233, 1149m)

OXALIDACEAE カタバミ科

220. *Oxalis japonica* Franch. et Savat. ミヤマカタバミ
 森 (85, 850m ; 546, 960m), 牛 (431, 830m), 大 (706-b, 980m),
 立線 (379*, 1150m ; 406, 1170m)

RUTACEAE ミカン科

221. *Phellodendron amurense* Rupr. キハダ
 K67, 六 (245*, F₃, 850m), 牛 (N72, 870m, 樹皮表面), 立線 (376, F₃,
 1150m, P171, P172, 樹皮内面が黄色である写真)
222. *Skimmia japonica* Thunb. var. *repens* (Nakai) Ohwi
 ツルシキミ K7, K97, 森 (63, 900m), 毛 (177*, 1030m), 立 (833,
 1090m), 御 (1039, 1047, 1180m ; 1084, 1250m ; 1097, 1220m),
 出 (1158, 1220m), 大 (1200, 940m)

Zanthoxylum ailanthoides Sieb. et Zucc.
 カラスザンショウ 高木 (1931), P. 36

223. *Z. piperitum* DC. f. *brevispinum* Makino
 ヤマアサクラザンショウ K27, 牛 (508, 830m)
 本地域のザンショウは、棘がほとんどないか、あつてもきわめて短い。アサクラザンショウは栽培品種に対する名で、野生品種はヤマアサクラザンショウという。
224. *Z. schinifolium* Sieb. et Zucc. イヌザンショウ
 K52

POLYGALACEAE ヒメハギ科

225. *Polygala japonica* Houtt. ヒメハギ
 竜 (732, 1190m)

EUPHORBIACEAE トウダイグサ科

226. *Daphniphyllum macropodum* Miq. var. *humile* (Maxim.)
 Rosent. エゾユズリハ
 K183, 森 (33, 830m), 越 (P45, P47, R₃, 雪中の生態), 毛 (145, 芽生え, 175,
 1030m ; 347*, P143, R₁, 1050m), 立線 (556, 芽生え, 1120m), 立 (879,
 1080m), 御 (987, 1170m)
 いわゆる日本海要素といわれ、日本海側の多雪地帯に分布する低木で、ユズリハのように高木にならない。本地域のブナ林の性格を特色づけている重要な植物である。

Securinoga suffrutcosa (Pall.) Rehd. var. *japonica*
 (Muell.) Hurusawa ヒトツバハギ
 高木 (1931), P. 36

ANACARDIACEAE ウルシ科

227. *Rhus ambigua* Laval. ッタウルシ
K(166)
228. *R. japonica* L. ヌルデ
K168
229. *R. trichocarpa* Miq. ヤマウルシ
K163

AQUIFOLIACEAE モチノキ科

230. *Ilex crenata* Thunb. イヌズケ
K131, 森(49*, 830m)
本種は森林群落, 草原・低木林群落の大部分で, 高い常在度をしめし, 県民の森地域内で, 最も広く分布している種であろう。
231. *I. geniculata* Maxim. フウリンウメモドキ
K118, 森(69, 840m), 水(363, 940m), 立(799, 1200m; 857, 1130m;
924, 1140m), 御(990, 1170m; 1035, 1180m)
232. *I. leucoclada* (Maxim.) Makino ヒメモチ
立(827, F₂, 1090m; 868, R₂, 1120m), 御(1, F₀, 1200m; 1038, 1180m;
1089, 1220m), 出(1177, 1170m), 大(1231, 1010m)
本種は, エゾユズリハよりも, より好多雪的であり, 西中国山地には, ほとんどみられな
い。県民の森では, 1000m以上のブナ林下に, 点々と分布しており, 本地域の多雪的な傾
向をよくしめしている。
233. *Ilex macropoda* Miq. アオハダ
K26, K116, 毛(315* F₃, 1020m; 162, 1030m), 竜(751, 1190m), 立(877, 1080m)
234. *I. pedunculosa* Miq. ソヨゴ
K15, K102, K182, 森(5, R₃, 900m; 87, F₀, ♂, 850m), 六(114*, 870m)
235. *I. sugerokii* Maxim. var. *longepedunculata* Makino
クロソヨゴ K127, 越(P41, R₃), 立(905, 1050m)

CELASTRACEAE ニシキギ科

- Celastrus orbiculatus* Thunb. ツルウメモドキ
Ⓚ 森(820m)

236. *Euonymus alatus* (Thunb.) Sieb. f. *ciliatodentatus*
(Franch. et Savat.) Hiyama コマユミ
K145, K153, 森 (28*, 830m), 立線 (403, 1170m), 立 (822, 1200m; 848, 1130m), 御 (1042, 1180m; 1102, 1270m; 1106, 1240m)
237. *E. lanceolatus* Yatabe ムラサキマユミ
森 (62*, 850m), 六 (279, 850m), 立線 (407, 1170m), 立 (904, 1070m),
御 (964, 1080m; 977, 1120m), 大仙原 (1132, 1090m)
238. *E. oxyphyllus* Miq. ツリバナ
K70, 六 (243*, R₁, 880m), 立 (854, 1130m; 869, 1120m), 御 (1044,
1180m), 出 (1186, 1110m)
239. *E. sieboldianus* Blume マユミ
竜 (944, 1130m)

ICACINACEAE クロタキカズラ科

240. *Hosiea japonica* (Makino) Makino クロタキカズラ
K68, 六 (244*, R₂, 910m)

ACERACEAE カエデ科

241. *Acer japonicum* Thunb. ハウチワカエデ
K5, K79, K120, 森 (57*, 840m), 立 (874, 1080m; 898, 1070m; 920,
1140m), 御 (988, 1170m; 1034, 1180m; 1066, 1260m; 1075, 1250m;
1099, 1220m), 大 (1233, 1010m)
本種は、日本海側の多雪地帯の要素である。
242. *Acer micranthum* Sieb. et Zucc. コミネカエデ
K150, 毛 (149*, 1030m), 牛 (457, 1010m), 立 (819, 1200m; 842,
1090m; 863, 1130m), 出 (1111, 1270m)
243. *A. mono* Maxim. イタヤカエデ
K58, K101, 森 (29*, 830m), 牛 (452, R₂, 990m)
244. *A. palmatum* Thunb. var. *palmatum* カエデ (イロハモミジ, タカオカエデ)
K93, K126, K139, 六 (115, 870m)
245. *A. palmatum* Thunb. var. *matsumurae* Makino ヤマモミジ
森 (89, 850m), 毛 (163, 1030m), 立 (930, 1150m)
246. *A. rufinerve* Sieb. et Zucc. ウリハダカエデ
K42, K88, 毛 (386, 1030m)
247. *A. shirasawanum* Koidz. オオイタヤメイゲツ
立線 (377, 1150m), 竜 (782, 1140m), 御 (979, 1120m; 1019, 1250m),

出 (1179, 1110m), 大 (1194, 890m)

本種は、約1000m以上のブナ林に、点々と見られるが、本地域は、西中国山地に比べると少ない。これは、近縁種のヒナウチワカエデが多いためと思われる。

248. *A. sieboldianum* Miq. コハウチワカエデ

K29, K123, 森 (21*, 22, 830m), 竜 (947, 1130m), 御 (962, 1080m ; 975, 1120m ; 1046, 1180m ; 1092, 1220m ; 1127, 1240m), 出 (1109, 1270m ; 1159, 1220m ; 1174, 1170m ; 1138, 1090m)

本種は、太平洋側のブナ林に分布の中心を持つており、これが中国地方のブナ林にあることは、日本海側との中間的様相をしめしており、興味深い。県民の森地域は西中国山地に比べると、本種が少ない。

249. *A. tenuifolium* (Koidz.)Koidz. ヒナウチワカエデ

K122, K144, 立線 (400, 1170m ; 553, 1120m), 竜 (781, 1140m ; 948, 1130m), 立 (810, 1200m ; 841, 1090m ; 861, 1130m ; 885, 1080m ; 906, 1050m ; 911, 1140m ; 921, 1140m ; 931, 1150m), 御 (993, 1180m ; 998, 1180m ; 1010, 1250m ; 1018, 1250m ; 1048, 1180m ; 1058, 1210m ; 1074, 1250m), 出 (1145, 1240m ; 1160, 1160m ; 1168, 1180m ; 1175, 1170m ; 1181, 1110m)

本種は、オオイタヤマゲツによく似ていて、区別は仲々困難である。裂片の間のすき間や、裂片の数等 区別点とされているが、変異に富んでいてあまりよい形質ではない。葉の大きさと、葉裏面の毛の状態がよい手掛りになりそうである。果実のつき方が全く異なるので、果実のある標本と比較することがのぞましいが、上記に引用したオオイタヤマゲツとヒナウチワカエデの多数の標本中には、果実のあるものは一点もなかった。

No. K122は、オオイタヤマゲツとの中間的な型であり、No. 144は典型的なヒナウチワカエデと思われる。本種は、県民の森の1000m以上に多いが、本種の多産することも、この地域の一つの特色と思われる。

HIPPOCASTANACEAE トチノキ科

250. *Aesculus turbinata* Blume トチノキ

K48, K178

本地域には、トチノキの優占する、いわゆるトチノキ—ジュラムンシダ群集はみられな
い。その立地は、サクグルミの段階であり、それも少ない。

SABIACEAE

251. *Meliosma myriantha* Sieb. et Zucc. アフブキ

K36, K159

252. *M. tenuis* Maxim. ミヤマホウソ
 K78, 森 (105, F₀, 840m), 牛 (446, 880m), 立 (801, 1200m; 881,
 1080m)

RHAMNACEAE イソノキ科

253. *Rhamnus crenata* Sieb. et Zucc. イソノキ
 毛 (339, 1110m)
254. *R. japonica* Maxim. var. *decipiens* Maxim. クロマメモドキ
 K14: 葉上面脈上と葉柄に毛があるが、枝は灰色であり紫色ではないので、キビノクロ
 ラメモドキではないと思われる。

VITACEAE ブドウ科

255. *Ampelopsis brevipedunculata* (Maxim.) Trautv.
 ノブドウ 毛 (161, 1031m)

Parthenocissus tricuspidata Planch. ツタ
 ⑧ 五の原上のくり古木

256. *Vitis coignetiae* Pulliat. ヤマブドウ
 水 (282, F₀, 88.0m)
257. *Vitis flexuosa* Thunb. サンカクズル (ギョウジャノミズ)
 森 (60, 900m), 六 (266, R₁, 850m), 御 (980, 1170m)

TILIACEAE シナノキ科

258. *Tilia japonica* (Miq.) Simonakai シナノキ
 K33, K72, 出 (1171, 1170m)

259. *T. noziricola* Hisauti ? ノジリボダイジュ?
 K162, 森 (54, 820m), 竜 (790, 1140m), 立 (855, 1130m)

オオバボダイジュに似るが、全体に毛が少なく、特に葉上面には毛を散生するに過ぎない。
 シナノキに比べると、一枝の葉数が少なく、ホツソリとした感じで、葉先がのびる傾向があり、
 葉底は、ゆがんだ心形をなし、葉裏の腋毛は白色で、シナノキのように褐色ではない。葉柄が
 長く3~4cmあるので、ヘラノキではない。以上の点からシナノキとオオバボダイジュ、ある
 いはツクシボダイジュとの雑種と推定されるノジリボダイジュに、一応あてておきたい。森林
 植物園の下方、駐車場に近いところに、大きな木があるので、大切に保護し、花と果実を今後
 研究したい。

ACTINIDIACEAE サルナシ科

260. *Actinidia arguta* (Sieb. et Zucc.) Planch. サルナシ
六 (256*, P122, F₃, 880m), 森 (112, F₁, 820m; 543, R₃, 960m),
御 (1071, 1260m), 出 (1176, 1170m; 1142, 1240m)

THEACEAE ツバキ科

261. *Eurya japonica* Thunb. ヒサカキ
森 (6, 900m, 森林植物園と少年の森の境界)
本種はシイ林の要素であり、本地域まで分布していることは興味深い。
262. *Stewartia pseudo-camellia* Maxim. ナツツバキ
K76, 越 (289*, F₁, 960m)

GUTTIFERAE オトギリソウ科

263. *Hypericum ascyron* L. トモエソウ
森 (ノート, 820m)
264. *Hypericum asahinae* Makino ダイセンオトギリ
さゝの尾根 (413, 1110m, F₄), 伊 (482, R₂, 1140m), 立 (595, R₃, 1280m)
H. hakonense Franch. et Savat. コオトギリ
守川 (1959), P. 22, 竜王山山の家
H. japonicum Thunb. ヒメオトギリ
守川 (1959), P. 30, 池の段
265. *H. laxum* (Blume) Koidz. コケオトギリ
立駐 (571, R₂, 1150m)
266. *H. pseudopetiolum* R. Keller サワオトギリ
森 (74, 840m)
Triadenum japonicum (Blume) Makino ミズオトギリ
守川 (1959), P. 30, 池の段

VIOLACEAE スミレ科

- Viola brevistipulata* (Franch. et Savat.) W. Becker
オオバキスミレ 守川 (1959), P. 15, 天狗の相模場; P. 22, 山の家 ハナヒリ
ノキ群落; P. 28, 立烏帽子山南斜面; P. 29, 池の段
上記のように、守川氏は比婆山の各所より本種を報告されており、県民の森地域内にもあ
ることは確実のように思われる。しかし、この調査の採集標本中からは検出し得なかつた。
花期の関係があるとしても、托葉から区別できるので、タチツボスミレ類と見誤ることはな
いと思う。

橋本保氏の「日本のスミレ」によれば、本地域のものはダイセンキスミレにあたるらしい。

一方、キスマイレも、中国山地に分布している由であるので、注意を要する。本種は亜高山帯に分布の中心を持つもので、貴重な植物である。

267. *V. grypoceras* A. Gray タチツボスマイレ
六(121, 870m), 越(286*, 960m), 毛(189-c, 1060m; 232, 1149m),
竜(740, 748, 1190m; 757, 1180m; 797, 1140m), 立(903, 1070m),
御(968, 1080m; 974, 1120m; 1033, 1180m; 1063, 1260m), 大(1207,
940m)
268. *V. japonica* Langsd. コスマイレ
出(1115, 1270m)
269. *V. Kusanoana* Makino オオタチツボスマイレ
森(31, 68, 72*, R₁=3, 830m), 六(99-b, R₄, 800m, 六本(617, 790m;
639-b, 780m; 653-b, 770m), 大(675, 685, 870m; 700, 980m),
牛(427, 830m)
本種は森林中の、特に溪側に多い傾向がある。タチツボスマイレは、日当りのよい草地に多く、「すみわけ」の関係にあると思われる。
270. *V. nipponica* Maxim. アオイスマイレ
森(110*, R₃, 840m), 大(1205, 940m)
271. *V. ovatooblonga* Makino ナガバノタチツボスマイレ
毛(159, 1030m; 326-c, 1140m)
272. *V. vaginata* Maxim. スミレサイシン
六(340, 840m), 牛(439, 880m), 立線(560, 1120m), 立(817, 1200m),
御(970, 1120m; 1069, 1260m), 出(1163, 1220m), 大(1198, 940m;
1212, 970m)
本種はブナ林下の陰湿な林床に生じている。本種も、日本海側に分布の中心をもち、その対応的な関係にあるナガバノスマイレサイシンは太平洋側に分布している。また、本種の近縁種にアケボノスマイレがあり、Suzuki & Ishibashi(1970)は、三瓶山でチマキザサ草原の標徴種としてアケボノスマイレを挙げている。上記の標本中No.340は、一見、アケボノスマイレに似ているが、ほとんど無毛であり、托葉も褐色で厚質であるところから、スマイレサイシンと同定した本地域では、アケボノスマイレは、まだ見付からない。
273. *V. Verecunda* A. Gray ツボスマイレ
六(99-a, R₄₋₃, 800m, 毛(138, 970m; 341, R₃, 1040m), 立駐(570,
1150m, ウロコミズゴケ湿原)

274. *V. violacea* Makino シハイスミレ
 森 (77, 840m, R₂), 毛 (287*, 165-c, 158, 1030m; 216, 225-e, 326
 -b, 1140m)

上記の標本はすべて、マキノスミレといわれる型のものである。すなわち、葉裏の紫色はほとんどなく、葉質はうすい。

SATACHYURACEAE キブシ科

275. *Stachyurus praecox* Sieb. et Zucc. キブシ
 K71, K172, 森 (81*, 900m)

ELAEGNACEAE グミ科

276. *Elaeagnus umbellata* Thunb. アキグミ
 K132, 六本 (625, 790m; 649*, P389, P390, R₃, 770m)

277. *E. yoshinoi* Makino ナツアサドリ
 K141

ALANGIACEAE ウリノキ科

278. *Alangium platanifolium* (Sieb. et Zucc.) Harms var.
trilobum (Miq.) Ohwi ウリノキ
 K24, K173, 立線 (384, P193, F₂, 800m)

ONAGRACEAE アカバナ科

Circaea alpina L. ミヤマタニタデ
 守川 (1959), P. 28, 立烏帽子山

279. *C. erubescens* Franch. et Savat. タニタデ
 大 (1195, 940m)

280. *Epilobium pyrricholophum* Franch. et Savat. アカバナ
 立駐 (576*, F₄, 1150m, ウロコミズゴケ湿原)

HALORAGACEAE アリノトウグサ科

Haloragis micrantha (Thunb.) R.Br. アリノトウグサ
 守川 (1959), 第2表, 竜王山頂

ARALIACEAE ウコギ科

281. *Acanthopanax sciadophylloides* Franch. et Savat.
 コシアブラ K30, K128, 毛 (174, 1030m), 牛 (498*, F₀, 990m)

A. spinosis (L. f.) Miq. ヤマウコギ
 守川 (1959), P. 32, 御陵ブナ林

282. *Aralia elata* (Miq.) Seem. タラノキ
K36, K49

283. *Kalopanax pictus* (Thunb.) Makai ハリギリ (センノキ)
K57, K129, 六 (564*, 800m, 金屋子神社風倒木)

284. *Panax japonicus* C. A. Meyer トチバニンジン
森 (17*, F₀, 810m), 立 (880, 1080m)

285. *Evodiopanax innovans* (Sieb. et Zucc.) Nakai
タカノツメ (イモノキ) 牛 (ノート, 970m)

UMBELLIFERAE セリ科

286. *Angelica decursiva* (Miq.) Franch. et Savat. ノダケ
立 (ノート, 1290m, R₂)

287. *A. polymorpha* Maxim. シラネセンキュウ
六本 (630, R₄, 枯, 780m), 大 (679, N408, N409, 870m)
溪側植生の主要メンバーである。

288. *A. pubescens* Maxim. シシウド
毛 (209-a, 214, 1140m)

Chamaele decumbens (Thunb.) Makino セントウソウ
守川 (1959), P. 14, 熊野

289. *Cryptotaenia japonica* Hask. ミツバ
六本 (653-a, 770m)

Hydrocotyle maritima Honda ノチドメ
守川 (1959), 第2表, 竜王山

290. *H. ramiflora* Maxim. オオチドメ (ヤマチドメ)
毛 (212-b, 225-g, 325*, 1140m), 立駐 (572, 1150m, ウロコミズゴケ湿原),
竜 (743, 749, 1190m)

291. *Oenanthe javanica* (Blume) DC. セリ
六 (91, 800m)

292. *Peucedanum therebinthaceum* Fisch.
ヤマニンジン (シラカワボラフラ, カワラボラフラ) 伊 (534, F₄, 1140m)

Sanicula chinensis Bunge ウマノミツバ
守川 (1959), P. 14, 熊野

293. *Spuriopimpinella nikoensis* (Yabe) Kitagawa
ヒカゲミツバ 森 (433*, 830m)

CORNACEAE ミズキ科

294. *Cornus brachypoda* C.A.Mey クマノミズキ
K54, 森(78, 820m)
295. *C. controversa* Hemsley ミズキ
K45, K171, 森(52, 830m), 立線(371*, R1, 1150m), 竜(784, 1140m)
296. *Cornus kousa* Bueg. ヤマボウシ
K28, 毛(171, 1030m; P108, 毛無山山腹の開花を展望園地より撮影), 森(P97, P98, F3, 820m), 六(P118, F3, 850m)

GAMOPETALAE 合弁花亜綱

DIAPENSIACEAE イワウメ科

297. *Shortia soldanelloides* (Sieb. et Zucc.)Makino var.
soldanelloides イワカガミ
伊(470, F5, 1140m), 守川(1959), P.18, 竜王山頂, 白花品
298. *S. soldanelloides* (Sieb. et Zucc.)Makino var. *magna*
Makino オオイワカガミ
立(919, 1140m)

CLETHRACEAE リョウブ科

299. *Clethra barbinervis* Sieb. et Zucc. リョウブ
K51, K170, 伊(497*, F4, 1140m)

PYROLACEAE イチャクソウ科

300. *Monotropa uniflora* L. var. *nipponica* Makino
ギンリョウソウモドキ 森(51, F3, 850m; 549, R1, 960m; R3, 850m,
Nov. '69種子採取), 立線(367*, F3, 1170m)
301. *Pyrola japonica* Klenze イチャクソウ
六本(628-d, R4, 790m)
302. *P. nephrophylla* (H. Andr.)H.Andr. マルバノイチャクソウ(オオ
ジショウイチャクソウ) 毛(165-f, 1030m), 伊(510*, 1100m)

ERICACEAE ツツジ科

Enkianthus perulatus Schn. ドウダンツツジ

Ⓚ 小岩谷

303. *Gaultheria adenothrix* (Miq.)Maxim. アカモノ
毛(330*, F3, 1140m), 出(2, R4, 1210m)

本種は、よく高山植物とされているが、四国では低地に生えているところもある。しかし、やはり、分布の中心は、中部以北の高山帯であつて、本地域のものは、西中国山地に残存する

ものと共に、貴重な植物である。県民の森では、尾根筋の土壌の浅い風衝地帯に限られ、量も少ない。

304. *Leucothoe grayana* Maxim. var. *oblongifolia* (Miq.)

Ohwi ハナヒリノキ

K148, 106, 毛(314*, F₁, 990m)

本種は形態の変化が大きく、いくつかの変種がある。守川(1959)は、ウラジロハナヒリノキを報告しているが、ここでは大きく一つに取扱う。

305. *Lyonia ovalifolia* (Wall.)Drude var. *elliptica*

(Sieb. et Zucc.)Hand.-Mazz. ネジキ

K6, K156, K189

306. *Menziesia ciliicalyx* (Miq.)Maxim. ウスギヨウラク

御(983, 1170m)

307. *Pieris japonica* (Thunb.)D.Don. アセビ

K94, K176, 牛(494, 940m)

308. *Rhododendron japonicum* (A.Gray)Suring. レンゲツツジ

毛(192, 1060m)

本種は、県民の森地域内にあまり多くないようであり、あつても木が小さい。守川(1959)は、ウラジロレンゲツツジを報告している。

309. *R. Kaempferi* Planch. ヤマツツジ

K100, 毛(181, 187, P140, 1030m, F₃; 312, F₃, 1000m; 317*, P154, F₃, 1050m)

45年6月に調査した時は、丁度、満開で、花色はすべてかば色(オレンジ系統)であり、広島県の任地に多い藤色のものは、全くなかった。

310. *R. lagopus* Nakai ダイセンミツバツツジ

K130, 森(65, 920m), 毛(206, 1060m)

No206は、葉裏の葉柄附着部の毛が褐色で(普通は白色)少なく、葉形は、コバノミツバツツジに似るが、葉裏には網状脈がない。なお、本地域には、コバノミツバツツジは、ないようである。

311. *Tripetaleia paniculata* Sieb. et Zucc. ホツツジ

K99, K136, K158, K169, 伊(519*, F₃, P263, P264, 花の拡大写真, 1140m)

312. *Vaccinium ciliatum* Thunb. アラゲナツハゼ
 毛 (293, F₃, 990m ; 299, F₀, 1020m ; 144, 180, 205, 346*, P139, F₃,
 1030m)
 本種は、中国山地に分布の中心をもち、一部九州北部に達しているもので、県民の森には
 多いが、他所には少ない種である。
313. *Vaccinium hirtum* Thunb. ウスノキ (カクミスノキ, カクミウスノキ)
 伊 (496*, R₃, 1140m), 立 (588*, R₃, 1290m)
314. *V. japonicum* Miq. アクシバ
 K151, K177, 毛 (176*, 1030m ; 316, R₁, 1020m), 立 (605, 1280m, 岩隙 ;
 834, 1090m), 御 (961, 1080m ; 1022, 1250m ; 1091, 1220m ; 1103,
 1270m), 出 (1157, 1220m), 大 (1201, 940m)
 本地域にはケアクシバはないようである。No177は、葉が小形で葉上面中肋に毛がある。
315. *V. oldhamii* Miq. ナツハゼ
 K80
316. *V. smallii* A.Gray スノキ
 立 (915, R₂, 1140m ; 927, 1150m), 御 (1094, 1220m)
 守川 (1959) は、オオバスノキを報告しているが、スノキとオオバスノキは、変種の関
 係におく説 (大井, 北村), 別種の関係 (杉本) におく説の二つがあり、仲々むつかしい。
 本地域のものが、果して、オオバスノキかスノキかは、今後の研究にまつ所が大きいので、
 ここでは、上記の学名を広い意味で使用しておく。

PRIMULACEAE サクラソウ科

Lysimachia clethroides Duby オカトラノオ
 守川 (1959), P. 14, 熊野

317. *L. japonica* Thunb. コナスビ
 御 (1070, 1260m)

SYMPLOCACEAE ハイノキ科

318. *Symplocos chinensis* Druce var. *leucocarpa* (Nakai)
 Ohwi f. *pilosa* (Nakai) Ohwi サワフタギ (ルリミノウシコロシ)
 K147

319. *S. coreana* (Lev.) Ohwi. タンナサワフタギ
 六 (120, F₃, 870m ; 261, F₃, 850m ; 六本 (619, 790m), 牛 (460, R₂,
 1010m), 立線 (402, R₂, 1170m)

本種は、太平洋側のブナ林の要素であつて、この種の存在は、中国山地のブナ林の一つの特色である。

320. *Symplocos paniculata* (Thunb.) Miq. クロミノニシゴリ (ニシゴリ)
 森 (102, F₃ ; 410, R₂ ; P116 ; 880m), 六 (301, F₃, 850m), 毛 (182,
 F₀, 1030m), 立駐-さゝの尾根 (416, R₂, 1140m), さゝの尾根-展望園地 (411,
 R₂, 1070m), 立 (600, 1280m), K43, K96, K164

サワフタギ類については、さらに研究を要する。

STYRACACEAE エゴノギ科

321. *Styrax japonica* Sieb. et Zucc. エゴノギ
 K89, K125, K155

322. *S. obassia* Sieb. et Zucc. ハクウンボク
 K21, K90 (芽生え), 森 (64, F₅, 850m), 牛 (N73, 850m, 冬枯れ樹形)

OLEACEAE モクセイ科

323. *Fraxinus lanuginosa* Koidz. コバノトリネコ
 K59, 森 (103, 950m), 毛 (148, R₁, 1030m), 立線 (408, 1170m), 立
 (811, 1200m ; 828, 1090m)

324. *Ligustrum obtusifolium* Sieb. et Zucc. イボタノキ
 六本 (665, 760m)

325. *L. tschonoskii* Decaisne ミヤマイボタ
 K149, 森 (104*, F₀, 980m ; 47, 830m), 毛 (220, 1140m), 竜 (752,
 1190m ; 786, 1140m), 立 (936, 1150m), 御 (1000, 1180m ; 1008,
 1250m ; 1086, 1250m ; 1098, 1220m), 出 (1108, 1270m)

GENTIANACEAE リンドウ科

Gentiana scabra Bunge var. *buergerii* (Miq.) Maxim.
 リンドウ 守川 (1959), P. 30, 池の段

326. *G. zollingeri* Fawcett フデリンドウ
 六本 (715-d, 850m), 大 (691-d, N413, N414, 890m)

327. *Swertia bimaculata* (Sieb. et Zucc.) Hook. et Thoms.
アケボノソウ 立駐(567*, F₃, 1150m, ウロコミズゴケ湿原)

328. *Tripterospermum japonicum* (Sieb. et Zucc.) Maxim.
ツルリンドウ 毛(165-e, 1030m), 伊(524, F₂, 1100m), 竜(953, 1120m),
出(1162, 1220m)

ASCLEPIADACEAE ガガイモ科

329. *Cynanchum grandifolium* Hemsl. var. *nikoense* (Maxim)
Ohwi. ツルガシワ
牛(441, 536*, P235-237, R₁, 880m; 452, F₆, 990m)

330. *Tylophora aristolochioides* Miq. オオカモメズル
六(264, 850m), 大(1202, 940m)

BORAGINACEAE ムラサキ科

331. *Trigonotis brevipes* (Maxim.) Maxim. ミズタバシラゴ
水(353-b, 900m, ナルコスゲ群落), 六本(671-d, 750m), 大(673-d,
870m; 691-c, 890m; 694-a, 698-a, 950m), 立(895, 1080m)
溪側植生の主要素で、特にナルコスゲと結びつきが強い。

T. guilielmii A. Gray タチカメバソウ
守川(1959), P. 28, 立烏帽子山ブナ林

VERBENACEAE クマツヅラ科

332. *Callicarpa dichotoma* Raeus. コムラサキ
六(278*, F₀, 850m), 御(994, F₀, 1180m)

333. *C. japonica* Thunb. ムラサキシキブ
K113, K161, 森(34, 830m), 大(N426, R₃, 870m), 御(978, 1120m)

334. *C. mollis* Sieb. et Zucc. ヤブムラサキ
森(82*, F₀, 900m)

335. *Caryopteris divaricata* (Sieb. et Zucc.) Maxim.
カリガネソウ 牛(437, 507*, P233, P234, F₂, 830m)

336. *Clerodendron trichotomum* Thunb. クサギ
K8, K91, K157 (下3)

LABIATAE シソ科

337. *Ajuga japonica* Miq. オウギカズラ
大(1193, 890m)

338. *Ayessoensis* Maxim. ニシキゴロモ
さゝの尾根(415, R₃, 1110m), 立(608, R₃, 1240m)
339. *Clinopodium chinense* (Benth.) O. Kuntze var.
shibetchense (Lev.) Koidz. ヤマクルマバナ
毛(189-e, 1060m; 209-f, 212-a, 225-c, 1140m), 六本(650, R₅,
770m; 641, 780m), 大(711, R₅, 980m), 竜(400, F₄, m; 780, 1140m)
本種は、尾根筋の日当りのよい草原と、溪側の陰湿な場所の両方に出てくる。これは、ア
キノタムラソウの生態に似ている。若い個体は、ヒキオコシに似ているが、葉裏に噴火口
のように陥没した腺点がある本種があるので区別できる。また、イヌトラバナにも似ていて、特に
溪側ではしばしば混生している。本種の方が葉が小さく、毛が少ない。
- C. gracile* (Benth.) O. Kuntze var. *multicaule* (Ma-
xim.) Ohwi ヤマトウバナ
守川(1959), P. 30, 池の段
340. *C. micranthum* (Regel) Hara イヌトラバナ
森(73, 1236, 840m, 栽培して開花させ同定した), 六本(612, 790m; 640,
R₄, 780m; 715-c, R₅, 850m), 大(673-e, R₅, 870m; 681, R₄, 870m;
694-b, 950m; 1206, 940m), 牛(432, R₂, 830m; 506, F₄, 810m, 伐採
跡), 出(1150, 1240m)
本種は、主に溪側に生じ、時に伐採跡や草原にもあるが、日当りのよい所にはない。葉裏
に腺点が多いのが特色であるが、生時はわかりにくく、乾燥標本にするとよくわかる。生
時は、葉の上面の脈が陥入しているので、他のトラバナ属から見分けられる。
341. *Glechoma hederacea* L. var. *grandis* (A. Gray) Kudo
カキドウシ 六本(653-c, 661-b, 770m)
342. *Isodon japonicus* (Burm.) Hara ヒキオコシ
越(130-b, 970m), 毛(195, 1060m; 215, 1140m), 伊(525, F₁, 1100m)
343. *I. longitubus* Miq. アキチヨウジ
森(1235, 850m, 栽培して開花させ同定)
344. *I. shikokianus* (Makino) Hara var. *occidentalis*
Murata サンインヒキオコシ
立駐(580, F₄, 1170m, ブナ林), 立線(561, F₃, 1150m, ブナ林)
本変種と、タカマヒキオコシ、ミヤマヒキオコシは、互いに変種の関係にある。タカマ
マヒキオコシとミヤマヒキオコシが太平洋側に分布し、サンインヒキオコシは、九州北部
山陰、北陸と日本海側に分布している。本地域ではブナ林中に生じ、あまり多くないようである。

345. *Isodon trichocarpus* (Maxim.) Kudo ? クロバナヒキオコシ?
毛-伊の藪部(235, 1030m), 立線(373, 1150m), 立(850, 1130m; 866,
871, 1120m), 御(971, 1120m; 996, 1180m), 出(1184, 1110m)

守川(1959)も、本種を報告しているが、上記の標本は、いずれも花や果実がなく、同定が困難である。アキチヨウジに、葉形がよく似ており、サンインヒキオコシにも似ている。ヒキオコシは、毛が多く、特に葉下面脈上に長毛があるので、直ちに区別できる。上記標本を、アキチヨウジの花のある標本と比較したところ、アキチヨウジは葉下面に腺点があるが目立たず、葉上面には腺点はない。一方、上記のものは、腺点がよく目立ち、特に葉上面にもある。また、茎の毛がアキチヨウジはちぢれているのに対し、ちぢれない。サンインヒキオコシの花のある標本と比較すると、これも葉上面に腺点はない。

また、葉形が長く、鋸歯も大きいし、8月下旬には、すでに開花しているが、上記の標本には、つばみさえない。以上の点から上記の標本は、クロバナヒキオコシではないかと思われるが、花の標本が入手できるまで、結論はひかえない。

Lycopus uniflorus Michx. エゾシロネ
高木(1931), P. 35

346. *Prunella vulgaris* L. var. *lilacina* Nakai ウツボグサ
六本(668-b, 760m; 636, R₅, 枯, 780m), 大(712-d, 980m)

347. *Salvia japonica* Thunb. アキノタムラソウ
六本(639-a, 780m; 644, R₄, 780m), 大(1209, 970m), 毛(335,
1030m; 189-b, 1060m), 竜(397, F₃, m; 733, 1190m; 955, 1120m)

すでにヤマクマバナのところで述べたように、本種は日当りのよい草原と、陰湿な溪側の両方に出現する。No397は、草原の型で、草丈が低く、葉はしばしば単葉である。No644は、溪側の型で、草丈が高く、流水で倒されると、花穂の先端から出芽する傾向がある。

348. *S. nipponica* Miq. キバナアキギリ
立(610*, F₃, 1240m; 896, 1080m)

349. *Teucrium viseidum* Blume var. *miquelianum* (Maxim.)
Hara ツルニガクサ
毛(430, F₄, 830m), 大(1229, 1010m)

SOLANACEAE ナス科

Physalium japonicum (Franch. et Savat.) Honda
イガホズキ 高木 (1931), P. 36

SCROPHULARIACEAE ゴマノハグサ科

350. *Euphrasia multifolia* Wettst. ツクシゴメグサ
立 (596, F₃, 1280m)

タチゴメグサに似るが、葉裂片は鈍頭、がく片は不等、下唇は上唇より長い。

Mazus miquelii Makino サギゴケ
守川 (1959), 第1表, 竜王山頂シバ群落

351. *Melampyrum roseum* Maxim. ツシマママコナ
毛 (194, 1060m), 伊 (468, 484*, 1140m, F₃), 立 (598, R₃, 1280m)
ママコナに似るが、がくに短毛がある。

PHRYMACEAE ハエドクソウ科

352. *Phryma leptostachya* L. var. *asiatica* Hara
ハエドクソウ 牛 (509, F₄, 830m)

PLANTAGINACEAE オオバコ科

353. *Plantago asiatica* L. オオバコ
毛 (327, 1140m, 山頂シバ草原), 竜 (ノート, 1250m, 山頂シバ草原)

RUBIACEAE アカネ科

354. *Asperula odorata* L. クルマバソウ
森 (14, R₂, 810m), 牛 (435, R₅₋₄, 830m), 水 (360*, R₂, 940m),
伊 (465, R₅, 1130m), 大 (1204, 940m; 1210, 970m), 竜 (789,
1140m), 立 (890, 1080m)

本種は、生時で、花や果実がないと、クルマムグラと区別が困難である。本種は、地上から茎が一本ずつ出るのに対し、クルマムグラやオククルマムグラは、2-3本出る傾向があるが、現地では判定がむづかしい。乾燥標本にすると、クルマバソウは淡黄褐色、クルマムグラは黒褐色になるので、花がなくてもよくわかる。種小名 *odorata* (香りのある) がしめすように、芳香があるといわれているが、これも実際にはわかりにくい。

355. *Galium kamschaticum* Steller var. *acutifolium* Hara
オオバノヨツバムグラ 立線 (563, R₂, 1150m), 竜 (771, 1140m), 立 (832,
1090m; 865, 1120m), 出 (1152, 1240m)

本地域のものが、エゾノヨツバムグラか、本種かは、検討を要するが、一応、上記の名にあてておく。

356. *G. kikumugura* Ohwi キクムグラ

六本 (638, 780m; 654, 770m), 大 (673-f, 870m, 幼生; 709, 980m),
出 (1165, 1180m)

花や果実がないと、ヨツバムグラによく似ているが、葉は無毛で、特にヨツバムグラにある棘毛がないので区別できる。本種は、溪側に多く、ヨツバムグラは森林中に出る傾向がある。

357. *G. trachyspermum* A.Gray ヨツバムグラ

森 (88, F₀, 820m), 毛 (219, 1140m)

358. *G. trifloriforme* Kitam. オククルマムグラ

森 (56, 810m)

県民の森地域内には、クルマムグラは見当たらない。本種も上記の標本1点を見たのみであり、クルマバソウが圧倒的に多い。

359. *Hediotis lindleyana* Hook. var. *hirsuta* (L.f.) Hara

ハシカグサ 牛 (503, F₀, 810m, 伐採跡)

359. *Mitchella undulata* Sieb. et Zucc. ツルアリドウシ

大 (704, 980m), 牛 (458*, 1010m), 立 (916, 1140m), 御 (981, 985,
991, 1170m), 出 (1130, 1240m; 1161, 1220m)

Rubia akane Nakai アカネ

守川 (1959), P. 14, 熊野

CAPRIFOLIACEAE スイカズラ科

360. *Abelia serrata* Sieb. et Zucc. コツクバネウツギ

毛 (344, F₃, 1040m)

361. *A. spathulata* Sieb. et Zucc. ツクバネウツギ

K135 (F₃)

362. *Lonicera japonica* Thunb. スイカズラ

K13, 六本 (659, 770m; 663, 760m)

Lonicera gracillipes Miq. var. *glabra* Miq.
ウグイスカグラ 守川(1959), P. 15, 竜王山

363. *Sambucus sieboldiana* Blume ニフトコ
K62, K117, K181

364. *Viburnum erosum* Thunb. コバノガマズミ
K11, 六(288*, R₁, 840m; 116, 870m), 牛(419, 850m)

365. *V. furcatum* Blume オオカメノキ(ムシカリ)
K22, K160, K165, 六(122*, 870m), 毛(167, 1030m), 竜(783, 1140m)

V. opulus L. var. *calvescens* (Rehd.) Hara カンボク
高木(1931), P. 35

366. *V. phlebotrichum* Sieb. et Zucc. オトコヨウゾメ
K69, K112, 六(298*, R₁, 850m), 毛(179, 1030m)

367. *V. plicatum* Thunb. var. *tomentosum* (Thunb.) Miq.
ヤブデマリ 六(276, 270*, P123, P124, F₃, 850m), 立(839, 1090m), K32

368. *V. sieboldi* Miq. ゴマギ
六(251*, R₁, 880m)

Suzuki & Ishibashi(1970) によれば、本種は、三瓶山ではケヤキ
群落の標徴種となつているが、県民の森では、きわめてまれで、上記の標本を得たのみであ
る。吾妻山には多い。

369. *V. urceolatum* Sieb. et Zucc. ヤマシグレ
御(1009, F₃, 1250m)

370. *V. wrightii* Miq. ミヤマガマズミ
K39, K124, K152, 森(32*, 830m; 101, R₁, 950m), 毛(217, 1140m),
立(814, 1200m; 910, 1140m; 929, 1150m), 御(976, 1120m; 997,
1180m)

371. *V. wrightii* Miq. f. *sylvestre* Hiyama
オオミヤマガマズミ(ケミヤマガマズミ) 伊(526, 990m)
葉両面に長い伏毛がある。

372. *Weigela hortensis* (Sieb. et Zucc.) K. Koch タニウツギ
K33, 越(269*, F₃, 960m), 毛(188, P125, F₃, 1030m), 伊(528, R₂,
1140m), 竜(778, 1140m), 御(1056, 1210m)

VALERIANACEAE オミナエシ科

373. *Patrinia scabiosaefolia* Fisch. オミナエシ
伊 (523*, F₃, 1140m)
374. *P. villosa* (Thunb.) Juss. オトコエシ
毛 (331, 1130m)
375. *Valeriana fauriei* Briq. カノコソウ
越 (302, P127, F₃, 960m)

DIPSACACEAE マツムシソウ科

376. *Scabiosa japonica* Miq. マツムシソウ
毛 (328, 1140m), 伊 (471, 531*, P271, F₀₋₂, 1140m)

CUCURBITACEAE ウリ科

377. *Gynostemma pentaphyllum* (Thunb.) Makino アマチャヅル
牛 (541, 880m), 立線 (370, 1150m)

CAMPANULACEAE キキョウ科

378. *Adenophora remotiflora* (Sieb. et Zucc.) Miq. ソバナ
牛 (540*, F₃, 880m)
379. *A. triphylla* (Thunb.) A. DC. var. *japonica* (Regel)
Hara ツリガネニンジン
毛 (218, 1140m), 伊 (472, F₃, 1140m), 竜 (396, F₂, 1250m ; 767,
1170m ; 949, 1130m)
380. *Codonopsis lanceolata* (Sieb. et Zucc.) Trautv.
ツルニンジン 森 (107, 840m), 毛 (197, 1060m), 立 (609*, F₃, 1240m),
御 (963, 1080m)
381. *Peracarpa carnososa* (Wall.) Hook. f. et Thoms.
var. *circaeoides* (F. Schm.) Makino タニギキョウ
森 (76*, 840m), 立線 (562, 1150m), 立 (818, 1200m ; 858, 1130m ;
902, 1070m), 御 (1023, 1250m ; 1029, 1210m ; 1040, 1180m ; 1079,
1250m ; 1104, 1270m ; 1128, 1240m), 大 (1222, 1010m)
382. *Platycodon grandiflorum* (Jacq.) A. DC. キキョウ
伊 (529, F₃, 1140m)

COMPOSITAE キク科

Adenocaulon himalaicum Edgew. ノブキ

守川(1959), P. 14, 熊野

Anaphalis margaritacea (L.) Benth. et Hook. f.

var. *angustifolia* (Franch. et Savat.) Hayata

ホソバナヤマハハコ 守川(1959), P. 22, 竜王山ハナヒリノキ群落, P. 33, 吾妻山

383. *Artemisia monophylla* Kitam. ヒトツバヨモギ

伊(13, N85, 1110m)

384. *A. princeps* Pampan. ヨモギ

六本(628-c, 790m; 633, 780m; 723*, R₄, 900m), 毛(141, 970m; 342, 1040m)

No723は, 2mに近い大きなもので, 一見ヤマヨモギ(オオヨモギ)に似ている。しかし, 頭花の径は2mmを越えず, 仮托葉が発達は悪いが存在し, 葉裂片がとがらない点から, やはりヨモギと思われる。

385. *A. stolonifera* (Maxim.) Komar. ヒロハヤマヨモギ

毛(292, 990m), 伊(517*, F₀, 1130m)

386. *Aster ageratoides* Turcz. ssp. *ovatus* (Franch. et

Savat.) Kitam. ノコンギク

大(712-h, 980m)

387. *A. ageratoides* Turcz. ssp. *amplexifolius* (Sieb.

et Zucc.) Kitam. イナカギク(ヤマシロギク)

毛(202, 1060m), 六本(652, R₄, 770m), 立(611, F₂, 1250m)

388. *A. glehnii* F. Schm. var. *hondoensis* Kitam. ゴマナ

森(417, F₀, 850m), 六本(632, R₅, 780m), 立駐(579*, P355, P356, F₃, 1150m, ウロコミズゴケ湿地), 立(897, 1080m)

389. *A. scaber* Thunb. シラヤマギク

毛(209-d, 1140m), 伊(533, F₃, 1140m)

390. *Atractylodes japonica* Koidz. オケラ

毛(191, 207, 1060m), 伊(466, 487, F₁₋₀, 1140m)

391. *Cacalia delphiniifolia* Sieb. et Zucc. モミジガサ

水(361, 940m), 牛(443, F₃, 880m; 500*, F₃, 1100m)

392. *C. nikomontana* Matsum. オオカニコウモリ

毛(294, 1020m), 水(332, 1130m), 牛(539, F₂, 880m; 499*, P245~248, F₃, 1100m), 立(585*, F₄, 1250m; 849, 1130m), 出(1188, 1110m)

393. *Carpesium glossophyllum* Maxim. サジガンクビソウ
毛 (155, 1030m), 竜 (951, 1120m)
394. *C. Koidzumii* Makino ホソバガンクビソウ
森 (418, F₃, 850m), 伊 (464*, F₂, 1130m)
395. *Cirsium buergeri* Miq. ヒメアザミ
六本 (648, R₄, 770m; 646, 780m; 667, 760m), 大 (701, 980m; 718*,
850m), 牛 (436, 830m), 出 (1156, 1220m)
上記の標本は、頭花の柄の長さ、色々と変異があり、ビツチュウアザミの型のものもある。一応、ヒメアザミとしておくが、今後研究を要する。溪側に生じる。
396. *C. japonicum* DC. ノアザミ
毛 (169, 1030m), 竜 (737, 1190m), 出 (1154, 1220m), 大膳原 (1137, 1090m)
397. *C. nipponicum* (Maxim.) Makino var. *yoshinoi* (Nakai)
Kitam. ? ヨシノアザミ
立 (607, F₃, 1240m)
上記標本は、葉の光沢が少なく、頭花もやや小さく、カガノアザミに似たところがある。広島県の他所のヨシノアザミと少し異なるようである。
398. *C. sieboldi* Miq. キセルアザミ (マアザミ, サワアザミ)
立駐 (578*, P353, P354, F₃, 1150m, ウロコミズゴケ湿原)
399. *Eupatium annus* (L.) Pers. ヒメシヨオン
六本 (671-a, 750m)
400. *Eupatium chinense* L. var. *simplicifolium* (Makino)
Kitam. ヒヨドリバナ
毛 (277, 1030m), 御 (1067, 1260m)
401. *E. chinense* L. var. *sachalinense* (F. Schm.) Kitam.
var. *hakonense* (Nakai) Kitam. ホソバノヨツバヒヨドリ
(ハコネヒヨドリ) 森 (106, 840m), 竜 (798, 1140m), 大膳原 (1136, 1090m)
402. *Gymnaster savatieri* (Makino) Kitam. ミヤマヨメナ
六本 (668-a, 760m; 715-a, 850m), 立線 (P191, F₃, 850m), 森 (19*,
F₄, 810m), 牛 (424*, R₂, 850m)
本種は、元来溪側に生じるものであるが、県民の森には、山腹にいたるまで広く分布している。雪どけのため、湿潤な立地ができるからではないかと思われる。群生する白花は実に美しい。
403. *Heteropappus hispidus* (Thunb.) Less. ヤマジノギク
伊 (478*, 532, P269, F₃, 1140m)

404. *Ixeris dentata* (Thunb.) Nakai ニガナ
 六(272, F₃, 880m), 六本(628-a, 790m; 671-b, 750m) 越(130-c, F₂, 970m), 毛(336* F₃, 1030m), 大(712-c, 980m), 竜(747, 754, 1190m), 出(1116, 1270m)
405. *I. dentata* var. *albiflora* f. *amplifolia* (Kitam.)
 Hi-yama オオバナニガナ(オオニガナ, ハナニガナ)
 六(253, F₃, 880m)
- Lactuca sororia* Miq. ムラサキニガナ
 守川(1959), P. 14, 熊野
- Lapsana humilis* (Thunb.) Makino ヤブタバコ
 守川(1959), P. 14, 熊野
406. *Leibnitzia anadria* (L.) Nakai センボンヤリ
 六(311* 880m), 大(1196, 940m)
407. *Ligularia fischeri* (Ledeb.) Turcz. オタカラコウ
 毛(146, 1030m)
408. *L. japonica* (Thunb.) Less. ハンカイソウ
 伊(513, 1110m), 越(ノート, 960m)
- L. stenocephala* (Maxim.) Matsum. et Koidz.
 メタカラコウ 守川(1959), P. 28, 立烏帽子山ブナ林
409. *Miricacalia makineana* (Yatabe) Kitam. オオモミジガサ
 牛(442, 880m), 森(552* F₃, 960m), 立(887, F₀, 1080m)
- Pertya scandens* Sch.-Bip コウヤボウキ
 (K) 毛(980m)
410. *Petasites japonicus* (Sieb. et Zucc.) Maxim. フキ
 六本(ノート, 770m, 790m, 860m), 大(ノート, 950m)
411. *Saussurea gracilis* Maxim. ホクチアザミ
 毛(157, 184, 238, 1030m), 伊(480* F₀, 1140m), 立(592, F₃, 1280m)
- Senecio cannabifolius* Less ハンゴンソウ
 高木(1931), P. 36
412. *S. flammeus* Turcz. ssp. *glabrifolius* (Cuford.)
 Kitam. コウリンカ 伊(511, F₃, 1140m)

413. *Serratula coronata* L. var. *insularis* (Iljin) Kitam.
タムラソウ 竜 (399, F₀, 1250m; 724, 1190m), 立 (599*, F₃, 1250m)

Siegesbeckia orientalis L. ツクシメナモミ
守川 (1959), P. 16, 那智の滝

414. *Solidago virgaurea* L. ssp. *asiatica* Kitam.
アキノキリンソウ 毛 (208, 1060m), 六本 (627, R₅, 790m), 大 (1197,
940m), 立 (601*, F₃, 1280m; 937, 1150m), 御 (1072, 1260m)

No. 601は統芳片は三列をなし、鋭頭で、明らかにコガネギク (ミヤマアキノキリンソウ)
(ssp. *Leiocarpa* (Benth.) Hulten)の型と思われる。本地域のものについては、さらに、この点、検討の要がある。

415. *Sonchus asper* (L.) Hill. オニノゲン
越 (300, P126, F₃, 960m)

本県では、比較的まれな帰化植物で、山地に出現する傾向がある。

416. *Syneilesis palmata* (Thunb.) Maxim. ヤブレガサ
伊 (489*, F₃, 920m)

417. *Synurus palmatopinnatifidus* (Makino) Kitam.
キクバヤマボクチ 立 (587*, F₂, 1250m)

和 名 目 録

(ア)

アオイスミレ
アオカラムシ
アオネザサ
アオハダ
アオベンケイ
アオマムシグサ
アカシデ
アカソ
アカツメグサ
アカネ
アカバナ
アカマツ
アカモノ
アキグミ
アキノキリンソウ
アキノタムラソウ
アキチヨウジ
アクシバ
アケビ
アケボノシユスラン
アケボノソウ
アシボソ
アズキナシ(ハカリソメ)
アズサ(ミズメ)
アセビ
アゼナルコ
アテツマンサク
アブラガヤ
アベマキ
アマチャズル
アラゲナツハゼ
アリノトウグサ
アワブキ

(イ)

イ
イガホウズキ
イソノキ
イタドリ
イタヤカエデ
イチイ
イチヤクソウ
イナカギク(ヤマシロギク)
イヌガンソク
イヌザクラ
イヌザンシヨウ
イヌシデ
イヌツゲ
イヌトウバナ
イブキトラノオ
イブキトリカブト
イボタノキ
イモノキ(タカノツメ)
イヨフウロ(シコクフウロ)
イロハモミジ(カエデ)
イワカガミ
イワガラミ
イワキンバイ
イワシヨウブ
イワトラノオ

(ウ)

ウグイスカグラ
ウスギヨウラク
ウスゲクロモジ(ミヤマクロモジ)
ウスノキ(カクミスノキ)
ウツギ
ウツボグサ

ウバユリ
ウマノアシガタ
ウマノミツバ
ウメバチソウ
ウラジロノキ
ウリノキ
ウリハダカエデ
ウワバミソウ(ミズナ)
ウワミズザクラ

(エ)

エゴノキ
エゾアブラガヤ
エゾエノキ
エゾシロネ
エゾヒカゲノカズラ
エゾヤマザクラ(オオヤマザクラ)
エゾユズリハ
エンレイソウ

(オ)

オウギカズラ
オオアブラススキ
オオイタヤメイゲツ
オオイワカガミ
オオカニコウモリ
オオカメノキ(ムシカリ)
オオカモメズル
オオズミ(ヤマリンゴ)
オオタチツボスミレ
オオチドメ(ヤマチドメ)
オオナルコユリ
オオバキスミレ
オオバギボウシ
オオバコ
オオバシヨウマ

オオバシヨリマ
オオバナニガナ(オオニガナ)
オオバノトンボソウ
オオバノヨツバムグラ
オオモミジガサ
オオミヤマガマズミ(ケミヤマガマズミ)
オオヤマザクラ(エゾヤマザクラ)
オオヤマフスマ
オオヤマレンゲ
オカトラノオ
オククルマムグラ
オクノカンスゲ
オケラ
オシダ
オシヤグシデンダ
オタカラコウ
オトコエシ
オトコヨウゾメ
オニシモツケ
オニスゲ
オニノゲシ
オニノヤガラ
オノエヤナギ
オミナエシ

(カ)

カエデ(イロハモミジ)
カキドウシ
カクミスノキ(ウスノキ)
カシワ
カツラ
カニツリグサ
カノコソウ
カモジグサ
カラスザンショウ
カラマツ

カラマツソウ
カリガネソウ
カワズスゲ
カワヤナギ (ネコヤナギ)
カンスゲ
カンボク

(キ)

キキヨウ
キクバヤマボクチ
キクムグラ
キジムシロ
キスゲ
キセルアザミ (マアザミ)
キタササガヤ
キタヤマブシ
キツネノボタン
キツネヤナギ
キハダ
キバナアキギリ
キビナワシロイチゴ
キブシ
ギヨウジャノミズ (サンカクズル)
キヨタキシダ
キンミズヒキ
ギンリヨウソウモドキ

(ク)

クサギ
クサソテツ
クマイチゴ
クマシデ
クマノミズキ
クモキリソウ
クリ
クルマバソウ

クロウメモドキ
クロタキカズラ
クロソヨヨ
クロバナヒキオコシ
クロミノニシゴリ (ニシゴリ)
クロモジ

(ケ)

ケナシカマツカ
ケミヤマガマズミ (オオミヤマガマズミ)
ケヤキ
ゲンノシヨウコ

(コ)

コアジサイ
ゴウソ
コウヤボウキ
コウリンカ
コオトギリ
コカンスゲ
コケイラン
コケオトギリ
コシアブラ
コスミレ
コタニワタリ
コチャルメルソウ
コツクバネウツギ
ゴトウズル (ツルアジサイ)
コナスビ
コナラ
コハウチワカエデ
コバノイシカグマ
コバノガマズミ
コバノチヨウセンエノキ
コバノトネリコ
コブシ

ゴ マ ギ

ゴ マ ナ

コ マ ユ ミ

コ ミ ネ カ エ デ

コ ム ラ サ キ

(サ)

ザ イ フ リ ボ ク

サ カ ゲ イ ノ デ

サ ギ ゴ ケ

サ サ ユ リ

サ ジ ガ ン ク ビ ソ ウ

サ ト メ シ ダ

サ ラ シ ナ シ ヨ ウ マ

サ ル ト リ イ バ ラ

サ ル ナ シ

サ ワ オ ト ギ リ

サ ワ グ ル ミ

サ ワ ハ コ ベ

サ ワ フ タ ギ (ル リ ミ ノ ウ シ コ ロ シ)

サ ン イ ン ヒ キ オ コ シ

サ ン カ ク ズ ル (ギ ヨ ウ ジ ヤ ノ ミ ズ)

(シ)

シ カ ク イ

シ コ ク フ ウ ロ (イ ヨ フ ウ ロ)

シ シ ウ ド

シ シ ガ シ ラ

シ ノ ブ カ グ マ

シ バ

シ ハ イ ス ミ レ

ジ ユ ウ モ ン ジ シ ダ

ジ ユ ズ ス ゲ

シ ユ ン ラ ン

シ ヨ ウ ジ ヨ ウ ス ゲ

シ ヨ ウ ジ ヨ ウ バ カ マ

シ ヤ ガ

シ ラ イ ト ソ ウ

シ ラ カ ワ ボ ウ フ ウ (ヤ マ ニ ン ジ ン)

シ ラ ゲ ガ ヤ

シ ラ ス ゲ

シ ラ ネ セ ン キ ユ ウ

シ ラ ネ ワ ラ ビ

シ ラ ヤ マ ス ギ

シ ロ ツ メ ク サ

ジ ン バ イ ソ ウ

(ス)

ス イ カ ズ ラ

ス イ バ

ス ギ

ス ギ ナ

ス ス キ

ス ズ メ ノ ヤ リ

ス ノ キ

ズ ミ

ス ミ レ サ イ シ ン

(セ)

セ リ

セ ン ト ウ ソ ウ

セ ン ノ キ (ハ リ ギ リ)

セ ン ボ ン ヤ リ

(ソ)

ソ バ ナ

ソ ヨ ゴ

(タ)

ダ イ コ ン ソ ウ

ダ イ セ ン オ ト ギ リ

ダ イ セ ン ミ ツ バ ツ ツ ジ

ダイセンヤナギ

タガネソウ

タカノツメ (イモノキ)

タチカメバソウ

タチコウガイゼキシヨウ

タチツボスミレ

タチドコロ

タニイヌワラビ

タニウツギ

タニギキヨウ

タニソバ

タニタデ

タネツケバナ

タマコウガイゼキシヨウ

タムシバ

タムラソウ

タラノキ

ダンコウバイ

タンナサワフタギ

(チ)

チゴザサ

チゴユリ

チダケサシ

チヂミザサ

チマキザサ (チュウゴクザサ)

チヤボガヤ

チュウゴクホトトギス

チヨウセンシモツケ

(ツ)

ツクシコゴメグサ

ツクシネナモミ

ツクシミノボロスゲ

ツクバネウツギ

ツクバネソウ

ツクシママコナ

ツ　　タ

ツタウルシ

ツノハシバミ

ツボスミレ

ツリガネニンジン

ツリバナ

ツルアジサイ (ゴトウズル)

ツルアリドウシ

ツルウメモドキ

ツルガシワ

ツルシキミ

ツルニガナ

ツルニンジン

ツルリンドウ

(テ)

テキリスゲ

(ト)

トウゲシバ

ドウダンツツジ

トダシバ

トチノキ

トチバニンジン

トボシガラ

トモエソウ

トリアシシヨウマ

(ナ)

ナガバノタチツボスミレ

ナガバモミジイチゴ

ナツアサドリ

ナツツバキ

ナツハゼ

ナデシコ

ナナカマド
ナライシダ
ナルコスゲ
ナワシロイチゴ

(ニ)

ニガナ
ニシキゴロモ
ニシゴリ(クロミノニシゴリ)
ニワトコ

(ヌ)

ヌカボシソウ
ヌスビトハギ
ヌルデ

(ネ)

ネガルカヤ
ネコシデ
ネコヤナギ(カワヤナギ)
ネジキ
ネバリノギラン

(ノ)

ノアザミ
ノイバラ
ノガリヤス
ノキシノブ
ノギラン
ノコンギク
ノササゲ
ノジリボダイジュ
ノダケ
ノチドメ
ノブキ
ノブドウ

ノリウツギ

(ハ)

ハイイヌガヤ
バイケイソウ
ハウチワカエデ
ハエドクソウ
ハカリノメ(アズキナシ)
ハクウンボク
ハクモウイノデ(ミヤマタシケシダ)
ハコネヒヨドリ(ホソバノヨツバヒヨドリ)
ハシカグサ
ハナヒリノキ
ハネミイヌエンジュ
ハリガネワラビ
ハリギリ(センノキ)
ハルニレ
ハンカイソウ
ハンゴンソウ
ハンシヨウズル

(ヒ)

ヒカゲスゲ
ヒカゲミツバ
ヒキオコシ
ヒゴクサ
ヒサカキ
ビッチユウフウロ
ヒトツバハギ
ヒトツバヨモギ
ヒトリシズカ
ヒナウチワカエデ
ヒノキ
ヒメアザミ
ヒメオトギリ
ヒメカンスゲ

ヒメジヨオン

ヒメシラスゲ

ヒメハギ

ヒメモチ

ヒメワラビ

ヒモカズラ

ヒヨドリバナ

ヒロハヤマヨモギ

(フ)

フウリンウメモドキ

フ キ

フ ジ

フシグロセンノウ

フタリシズカ

フデリンドウ

ブ ナ

フユノハナワラビ

(ヘ)

ヘビイチゴ

(ホ)

ホウチヤクソウ

ホオノキ

ホガエリガヤ

ホクチアザミ

ホソバガシクビソウ

ホソバシユロソウ

ホソバノトウゲシバ

ホソバノヤマハハコ

ホソバノヨツバヒヨドリ(ハコネヒヨドリ)

ボタンズル

ボタンネコノメ

ホツツジ

ホ ド

ホンモンジスゲ

(マ)

マアザミ(キセルアザミ)

マイズルソウ

マキエハギ

マツブサ

マツムシソウ

マユミ

マルバサンキライ

マルバハギ

マルバフユイチゴ

マルバノイチヤクソウ

マルバノコンロンソウ

(ミ)

ミズオトギリ

ミズキ

ミズタビラゴ

ミズナ(ウワバミソウ)

ミズナラ

ミズヒキ

ミズメ(アズサ)

ミゾシダ

ミゾソバ

ミツバ

ミツバアケビ

ミツバツチグリ

ミノボロスゲ

ミミナグサ

ミヤコグサ

ミヤコザサ

ミヤマイトチシダ

ミヤマイボタ

ミヤマイラクサ

ミヤマウズラ

ミヤマカタバミ
ミヤマガマズミ
ミヤマカンスゲ
ミヤマクロモジ (ウスゲクロモジ)
ミヤマシケシダ (ハクモウイノデ)
ミヤマシラスゲ
ミヤマタニソバ
ミヤマタニタデ
ミヤマナルコユリ
ミヤマノキシノブ
ミヤマベニシダ
ミヤマホウソ
ミヤマヨメナ

(ム)

ムカゴイラクサ
ムシカリ (オオカメノキ)
ムラサキケマン
ムラサキシキブ
ムラサキニガナ
ムラサキマムシグサ
ムラサキマユミ

(メ)

メギ
メシダ
メタカラコウ

(モ)

モウセンゴケ
モミジガサ

(ヤ)

ヤグルマソウ
ヤドリギ
ヤブタバコ

ヤブデマリ
ヤブマメ
ヤブムラサキ
ヤブレガサ
ヤマアサクラザンシヨウ
ヤマアジサイ
ヤマアゼスゲ
ヤマ
ヤマイヌワラビ
ヤマウコギ
ヤマウルシ
ヤマカモジグサ
ヤマキケマン
ヤマクルマバナ
ヤマグワ
ヤマシグレ
ヤマジノギク
ヤマシヤクヤク
ヤマシロギク (イナカギク)
ヤマズメノヒエ
ヤマソテツ
ヤマチドメ (オオチドメ)
ヤマツツジ
ヤマトウバナ
ヤマトリカブド
ヤマドリゼンマイ
ヤマナラシ
ヤマニンジン (シラカワボウフウ)
ヤマヌカボ
ヤマハギ
ヤマハタザオ
ヤマハンノキ
ヤマフジ
ヤマブドウ
ヤマボウシ
ヤマモミジ

ヤマラツキヨウ

ヤマリンゴ(オオズミ)

ヤワラシダ

(ユ)

ユキザサ

ユクノキ

(ヨ)

ヨシノアザミ

ヨツバムグラ

ヨモギ

(リ)

リュウキンカ

リヨウブ

リヨウメンシダ

リンドウ

(ル)

ルイヨウシヨウマ

ルリミノウシコロシ(サワフタギ)

(レ)

レンゲツツジ

(ワ)

ワラビ

ワレモコウ